

2014（平成26）年度
事業報告書

学校法人常磐大学

目 次

1. 法人の概要	1
1) 建学の精神	1
2) 学校法人の沿革	1
3) 設置する学校、学部、学科等	3
4) 学校、学部、学科等の状況	4
(1) 在籍者状況 (2014年5月1日現在)	4
(2) 2015年度入試状況 (2015年5月1日現在)	5
(3) 進路状況 (2015年5月31日現在)	7
5) 役員の概要 (2015年5月1日現在)	10
6) 評議員の概要 (2015年5月1日現在)	11
7) 教育職員の概要	13
(1) 教育職員数 (2014年5月1日現在)	13
(2) 事務職員数 (2014年5月1日現在)	14
2. 事業の概要	15
1) 2014年度事業報告	15
(1) 教育研究	15
① 学部学科改組転換計画の策定	15
② 基礎学力補完サポートの実施	15
③ 入学前教育における学習到達システムの導入	15
④ 外部資金獲得の強化	15
⑤ 学習支援 (進路支援) の強化	15
⑥ ICT教育の充実	16
⑦ 教育機関間の連携強化	16
⑧ 「修学機会の確保」諸澤幸雄奨学金、寄付募集の強化	17
(2) 地域連携・国際交流	17
① 産・学・官・民連携プロジェクトの強化	17
② 海外研修プログラムの充実	18
③ 職場体験プログラムの策定、実施	19
④ グローバル教育の推進	19
(3) 財政健全化	20
① 教育研究に関わる経費の適正化	20
② 学生・生徒募集の強化	20
③ 人件費を含めた経費削減計画の策定、実施	22
(4) 人的資源	22
① 教職員人事制度改革の検討	22
(5) 施設設備	23
① ネットワークサーバシステムのリプレイス	23

②	キャンパスの環境整備	23
③	情報教育システムの充実	24
④	A棟地下スラブクラック修繕工事	24
⑤	既存校舎の修繕・改修工事の実施	24
⑥	教育系情報設備の整備	24
⑦	新荘グラウンド床面陥没部復旧工事	24
⑧	校舎外壁の修繕工事の実施	24
⑨	教育系システムのサーバリプレイス	25
2)	2014年度主要行事	26
3.	理事会等開催状況	27
1)	理事会開催状況	27
2)	評議員会開催状況	28
3)	常任理事会開催状況	30
4.	財務の概要	37
1)	消費収支計算書関係比率	37
2)	貸借対照表関係比率	37
付 録		38
(1)	施設整備事業実施の位置図	38

1. 法人の概要

1) 建学の精神

実学を重んじ、真摯な態度を身につけた人間を育てる

M i s s i o n

自己を高め、相互に協力し、未来を拓くことができる人材を育成する

V i s i o n

- ① 挑戦し続け、イノベーションを創出する力の養成
- ② 地域に学び、地域を世界に繋ぎ、安心安全な社会をつくる人材の育成
- ③ 総合的な「教育力」の強化
- ④ 永続的な教育活動を可能にする運営基盤の確立

2) 学校法人の沿革 (2015年3月31日現在)

1909 (明治42) 年	11月	諸澤みよ 水戸市馬口労町に裁縫教授所 (伝習所) を開設
1922 (大正11) 年	4月	水戸常磐女学校を開設
1935 (昭和10) 年	3月	常磐高等女学校を開設
1948 (昭和23) 年	3月	学制改革により総合制の常磐女子高等学校を開設 (普通科、被服科、商業科、別科)
1951 (昭和26) 年	3月	私立学校法により学校法人常磐学園の設立認可
1966 (昭和41) 年	1月	常磐学園短期大学設立認可
	4月	常磐学園短期大学を開学 (家政科家政専攻、家政科食物栄養専攻)
1968 (昭和43) 年	4月	常磐学園短期大学に幼児教育科を増設
1970 (昭和45) 年	4月	常磐学園短期大学附属幼稚園を開園
1975 (昭和50) 年	4月	常磐学園短期大学に教養科を増設
1983 (昭和58) 年	1月	常磐大学設立認可
	4月	常磐大学を開学 (人間科学部人間関係学科、人間科学部コミュニケーション学科)
1987 (昭和62) 年	4月	常磐学園短期大学の学科名称変更 (教養科を教養学科、幼児教育科を幼児教育学科、家政科家政専攻を生活科学科生活科学専攻、家政科食物栄養専攻を生活科学科食物栄養専攻)
1988 (昭和63) 年	4月	常磐大学人間科学部に組織管理学科を増設
1989 (平成元) 年	4月	常磐大学に大学院人間科学研究科修士課程を設置
1990 (平成2) 年	4月	常磐学園短期大学を常磐大学短期大学部に名称変更し、男女共学化 常磐大学短期大学部に経営情報学科を増設 常磐学園短期大学附属幼稚園を常磐大学短期大学部附属幼稚園に名称変更
1993 (平成5) 年	4月	常磐大学大学院人間科学研究科に博士課程 (後期) 増設
1996 (平成8) 年	4月	常磐大学国際学部設置 (国際協力学科、国際ビジネス学科)
1999 (平成11) 年	4月	常磐大学短期大学部を常磐短期大学に名称変更 常磐大学短期大学部附属幼稚園を常磐短期大学附属幼稚園に名称変更
2000 (平成12) 年	4月	常磐大学コミュニティ振興学部を設置 (コミュニティ文化学科、ヒューマンサービス学科) 常磐女子高等学校を常磐大学高等学校に名称変更し、男女共学化
2002 (平成14) 年	4月	常磐短期大学の幼児教育学科を幼児教育保育学科に名称変更
2003 (平成15) 年	4月	常磐短期大学の教養学科および経営情報学科を統合し、キャリア教養学科を設置
2004 (平成16) 年	4月	常磐大学大学院コミュニティ振興学研究科修士課程を設置 常磐大学人間科学部の人間関係学科と組織管理学科を改組し、心理教育学科および現代社会学科を設置 常磐大学国際学部の国際協力学科と国際ビジネス学科を改組し、国際関係学科 (国際協力学専攻、国際ビジネス学専攻) および英米語学科を設置
	12月	常磐短期大学の経営情報学科を廃止

2005（平成17）年	1月	学校法人常磐学園を学校法人常磐大学に名称変更
	3月	常磐短期大学附属幼稚園を常磐大学幼稚園に名称変更
	4月	常磐大学大学院被害者学研究科修士課程設置
2006（平成18）年	3月	常磐短期大学の教養学科を廃止
	4月	常磐大学コミュニティ振興学部地域政策学科を増設
2008（平成20）年	4月	常磐大学人間科学部心理教育学科を改組し、心理学科および教育学科を設置
		常磐大学人間科学部の現代社会学科（組織管理学コース）と国際学部の国際関係学科（国際協力学専攻、国際ビジネス学専攻）を改組し、国際学部に経営学科を設置
		常磐短期大学生活科学科食物栄養専攻を改組・募集停止し、常磐大学人間科学部に健康栄養学科を設置
		常磐短期大学の生活科学科生活科学専攻の募集を停止するとともに定員の一部を振替え、キャリア教養学科の収容定員を増員
2009（平成21）年		智学館中等教育学校を開校
	3月	常磐短期大学生活科学科を廃止
	5月	常磐大学国際学部国際ビジネス学科を廃止
	11月	学校法人常磐大学開学100周年記念式典挙行
2010（平成22）年	12月	常磐大学人間科学部人間関係学科を廃止
	5月	常磐大学人間科学部組織管理学科および国際協力学科を廃止
2013（平成25）年	3月	常磐大学人間科学部心理教育学科を廃止
	4月	常磐大学大学院被害者学研究科博士課程（後期）を設置
2014（平成26）年	3月	常磐大学国際学部国際関係学科を廃止

3) 設置する学校、学部、学科等 (2015年3月31日現在)

	研究科・学部	学科・専攻		設置認可日等	所在地	備考
常磐大学 大学院	人間科学研究科	人間科学専攻	博士課程 (後期)	1993年3月19日	茨城県水戸市 見和1丁目 430番地の1	
			修士課程	1989年3月17日		
	被害者学研究科	被害者学専攻	博士課程 (後期)	2013年4月1日		
			修士課程	2005年4月1日		
コミュニティ振興学研究科	コミュニティ振興学専攻	修士課程	2004年4月1日			
常磐大学	人間科学部	心理学科		2008年4月1日	茨城県水戸市 見和1丁目 430番地の1	心理教育学科を改組転換
		教育学科		2008年4月1日		心理教育学科を改組転換
		現代社会学科		2004年4月1日		人間関係学科社会学専攻, 組織管理学科を改組転換
		コミュニケーション学科		1983年1月17日		
		健康栄養学科		2007年12月3日		短期大学生生活科学科食物栄養専攻を改組転換
	国際学部	英米語学科		2004年4月1日		国際協力学科、国際ビジネス学科を改組転換
		経営学科		2004年4月1日		国際関係学科および人間科学部現代社会学科組織管理学コースを改組転換
	コミュニティ振興学部	コミュニティ文化学科		1999年12月22日		
		地域政策学科		2006年4月1日		
		ヒューマンサービス学科		1999年12月22日		
常磐短期大学	キャリア教養学科		2002年7月30日	茨城県水戸市 見和1丁目 425番地		
	幼児教育保育学科		1968年2月3日			
常磐大学高等学校				1922年4月1日	茨城県水戸市新荘 3丁目2番28号	
智学館中等教育学校				2007年11月1日	茨城県水戸市 小吹町2092	
常磐大学幼稚園				1969年12月24日	茨城県水戸市 見和1丁目 425番地	

4) 学校、学部、学科等の状況

(1) 在籍者状況 (2014年5月1日現在)

①常磐大学大学院

研究科	専攻・課程		収容定員	在籍者数		定員充足率
人間科学研究科	人間科学専攻	博士課程(後期)	14	1	(1)	7.1%
		修士課程	20	20	(13)	100.0%
	小計		34	21	(14)	61.8%
被害者学研究科	被害者学専攻	博士課程(後期)	6	3	(2)	50.0%
		修士課程	20	3	(2)	15.0%
	小計		26	6	(4)	23.1%
コミュニティ振興学研究科	コミュニティ振興学専攻	修士課程	20	4	(2)	20.0%
合計			80	31	(20)	38.8%

※ ()内の数字は、女性の人数を内数で示す。

②常磐大学

学部	学科・専攻	収容定員	在籍者数		定員充足率
人間科学部	心理学科	370	343	(228)	92.7%
	教育学科	164	175	(102)	106.7%
	現代社会学科	328	298	(107)	90.9%
	コミュニケーション学科	328	204	(135)	62.2%
	健康栄養学科	328	356	(317)	108.5%
	小計		1,518	1,376	(889)
国際学部	経営学科	288	285	(82)	99.0%
	英米語学科	246	136	(93)	55.3%
	小計		534	421	(175)
コミュニティ振興学部	コミュニティ文化学科	252	123	(61)	48.8%
	地域政策学科	252	184	(48)	73.0%
	ヒューマンサービス学科	336	177	(103)	52.7%
	小計		840	484	(212)
合計		2,892	2,281	(1276)	78.9%

※ ()内の数字は、女性の人数を内数で示す。

③常磐短期大学

学科	収容定員	在籍者数		定員充足率	
キャリア教養学科	280	172	(171)	61.4%	
幼児教育保育学科	280	284	(282)	101.4%	
合計		560	456	(453)	81.4%

※ ()内の数字は、女性の人数を内数で示す。

④常磐大学高等学校

収容定員	在籍者数		定員充足率
1,320	1037	(726)	78.6%

※ ()内の数字は、女性の人数を内数で示す。

⑤智学館中等教育学校

収容定員	在籍者数		定員充足率
720	166	(108)	23.1%

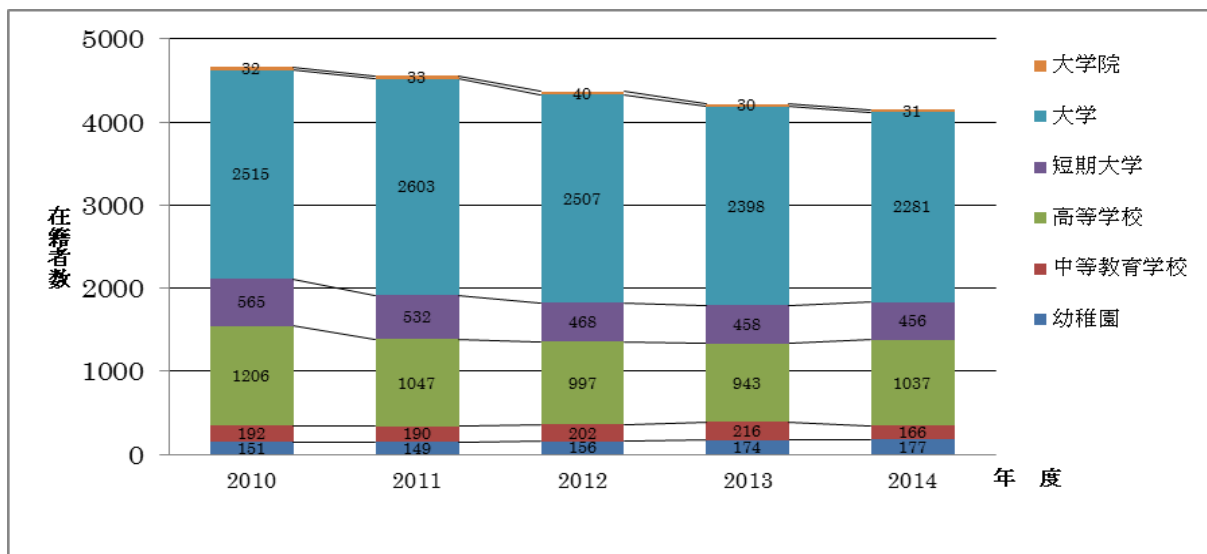
※ ()内の数字は、女性の人数を内数で示す。

⑥常磐大学幼稚園

収容定員	在籍者数		定員充足率
175	177	(93)	101.1%

※ ()内の数字は、女性の人数を内数で示す。

過去5年間の在籍者数推移



(2) 2015年度入試状況 (2015年5月1日現在)

①常磐大学大学院

研究科	専攻・課程		入学定員	志願者数	入学者数		定員充足率	<2014年度>		
					志願者数	入学者数		志願者数	入学者数	内数
人間科学研究科	人間科学専攻	博士課程 (後期)	4	2	2	(1)	50.0%	0	0	(0)
		修士課程	10	15	8	(6)	80.0%	16	10	(6)
		小計	14	17	10	(7)	71.4%	16	10	(6)
被害者学研究科	被害者学専攻	博士課程 (後期)	3	1	1	(0)	33.3%	1	1	(1)
		修士課程	10	1	1	(1)	10.0%	2	1	(1)
		小計	13	2	2	(1)	15.4%	3	2	(2)
コミュニティ振興学研究科	コミュニティ振興学専攻	修士課程	10	0	0	(0)	0.0%	4	3	(1)
合計			37	19	12	(8)	32.4%	23	15	(9)

※ ()内の数字は、女性の人数を内数で示す。

②常磐大学

学部	学科・専攻		入学定員	志願者数	入学者数		定員充足率	<2014年度>			
					志願者数	入学者数		志願者数	入学者数	内数	
人間科学部	心理学科	心理学科	90	204	92	(54)	102.2%	232	98	(69)	
		教育学科 初等教育コース	初等教育コース	30	94	42	(25)	140.0%	97	43	(23)
			中等教育コース	10	42	15	(3)	150.0%	29	9	(1)
		現代社会学科	現代社会学科	80	150	77	(18)	96.3%	129	65	(18)
		コミュニケーション学科	コミュニケーション学科	80	79	53	(35)	66.3%	73	33	(21)
		健康栄養学科	健康栄養学科	80	255	97	(83)	121.3%	210	101	(92)
	小計		370	824	376	(218)	101.6%	770	349	(224)	
	3年次編入学	心理学科	心理学科	5	1	0	(0)	0.0%	0	0	(0)
		教育学科	教育学科	2	2	1	(1)	50.0%	1	0	(0)
		現代社会学科	現代社会学科	4	0	0	(0)	0.0%	0	0	(0)
		コミュニケーション学科	コミュニケーション学科	4	0	0	(0)	0.0%	0	0	(0)
健康栄養学科		健康栄養学科	4	5	1	(1)	25.0%	1	1	(1)	
小計		19	8	2	(2)	10.5%	2	1	(1)		
国際学部	経営学科	経営学科	70	148	75	(20)	107.1%	150	64	(22)	
		英米語学科	英米語学科	60	101	44	(25)	73.3%	77	34	(25)
	小計		130	249	119	(45)	91.5%	227	98	(47)	
	3年次編入学	経営学科	経営学科	4	1	1	(1)	25.0%	0	0	(0)
		英米語学科	英米語学科	3	0	0	(0)	0.0%	0	0	(0)
小計		7	1	1	(1)	14.3%	0	0	(0)		

コミュニティ振興学部	コミュニティ文化学科	60	77	38 (20)	63.3%	71	39 (20)
	地域政策学科	60	103	47 (7)	78.3%	87	44 (11)
	ヒューマンサービス学科	80	70	43 (25)	53.8%	73	46 (25)
	小計	200	250	128 (52)	64.0%	231	129 (56)
	3年次編入学	コミュニティ文化学科	6	0	0 (0)	0.0%	0
	地域政策学科	6	0	0 (0)	0.0%	0	0 (0)
	ヒューマンサービス学科	8	0	0 (0)	0.0%	1	0 (0)
	小計	20	0	0 (0)	0.0%	1	0 (0)
合計		700	1,323	623 (315)	89.0%	1,228	576 (327)
	3年次編入学 合計	46	9	3 (3)	6.5%	3	1 (1)

※ ()内の数字は、女性の人数を内数で示す。

③常磐短期大学

学科	入学定員	志願者数	入学者数	定員充足率	〈2014年度〉	
					志願者数	入学者数
キャリア教養学科	140	95	90 (90)	64.3%	80	78 (77)
幼児教育保育学科	140	213	144 (143)	102.9%	187	143 (143)
合計	280	308	234 (233)	83.6%	267	221 (220)

※ ()内の数字は、女性の人数を内数で示す。

④常磐大学高等学校

					〈2014年度〉	
入学定員	募集定員	志願者数	入学者数	募集定員充足率	志願者数	入学者数
440	400	1,837	365 (245)	91.3%	1,746	384 (262)

※ ()内の数字は、女性の人数を内数で示す。

⑤智学館中等教育学校

						〈2014年度〉	
入学定員	志願者数	入学者数	定員充足率	志願者数	入学者数		
120	74	26 (15)	21.7%	40	19 (11)		

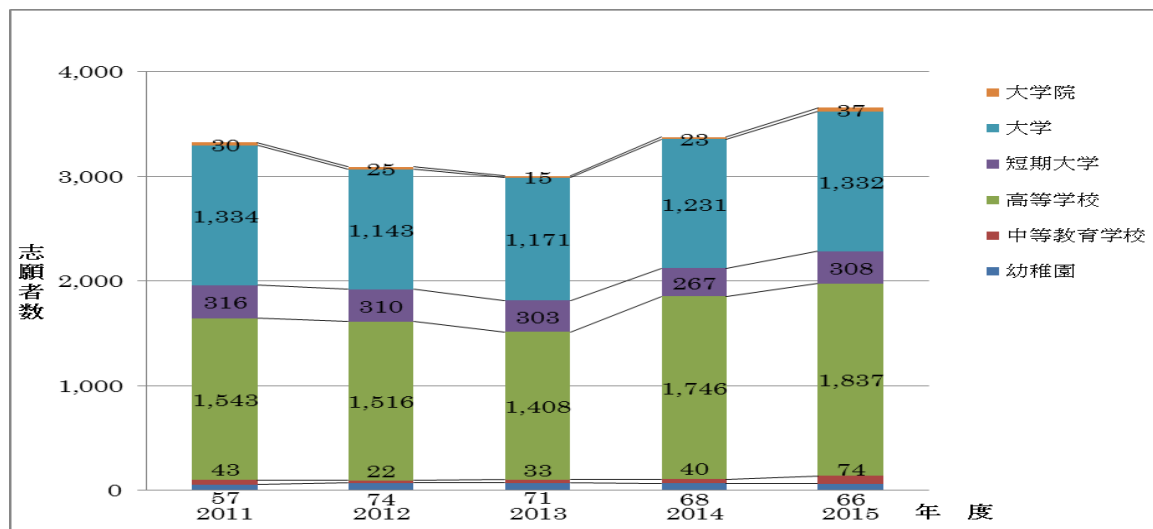
※ ()内の数字は、女性の人数を内数で示す。

⑥常磐大学幼稚園

						〈2014年度〉	
	入園定員	志願者数	入園者数	定員充足率	志願者数	入園者数	
3歳児	55	59	57 (30)	103.6%	57	52 (29)	
4歳児	5~6	6	5 (1)	-	9	9 (3)	
5歳児	若干名	1	1 (1)	-	2	2 (1)	
合計	-	66	63 (32)	-	68	63 (33)	

※ ()内の数字は、女性の人数を内数で示す。

過去5年間の志願者数推移



(3) 進路状況 (2015年3月31日現在)

①常磐大学大学院

研究科・課程	卒業生	就職希望者	就職者	就職率
人間科学研究科 (博士)	0	0	0	0.0%
人間科学研究科 (修士)	9	8	5	62.5%
被害者学研究科 (修士)	0	0	0	0.0%
コミュニティ振興学研究科 (修士)	1	1	1	100.0%

<2013年度>

卒業生	就職希望者	就職者	就職率
0	0	0	0.0%
6	6	6	100.0%
5	2	2	100.0%
3	3	3	100.0%

※主な進路先／【就職】浜松市発達医療総合福祉センター、株式会社 S.O.W. ホールディングス、社会福祉法人 牛久市社会福祉協議会こども発達支援センター「のぞみ園」、医療法人朝日会朝日病院、NPO 法人コラボりん湖西

②常磐大学・常磐短期大学

学部・学科・選考		卒業生	就職希望者	就職者	就職率
人間科学部	心理学科	80	70	63	90.0%
	教育学科	32	27	27	100.0%
	現代社会学科	75	68	67	98.5%
	コミュニケーション学科	56	51	47	92.2%
	健康栄養学科	91	85	84	98.8%
人間科学部計		334	301	288	95.7%
国際学部	経営学科	69	62	60	96.8%
	英米語学科	36	32	29	90.6%
	国際学部計	105	94	89	94.7%
コミュニティ振興学部	コミュニティ文化学科	30	26	25	96.2%
	地域政策学科	45	42	41	97.6%
	ヒューマンサービス学科	48	48	48	100.0%
	コミュニティ振興学部計	123	116	114	98.3%
大学計		562	511	491	96.1%
キャリア教養学科		90	83	78	94.0%
幼児教育保育学科		137	135	135	100.0%
短期大学計		227	218	213	97.7%

<2013年度>

卒業生	就職希望者	就職者	就職率
74	46	38	82.6%
49	46	44	95.7%
80	74	65	87.8%
86	74	71	95.9%
80	76	73	96.1%
369	316	291	92.1%
71	66	63	95.5%
39	31	30	96.8%
110	97	93	95.9%
49	42	38	90.5%
52	45	40	83.1%
65	59	59	100.0%
166	146	137	93.8%
645	559	521	93.2%
84	75	66	88.0%
133	130	129	99.2%
217	205	195	95.1%

※主な就職先

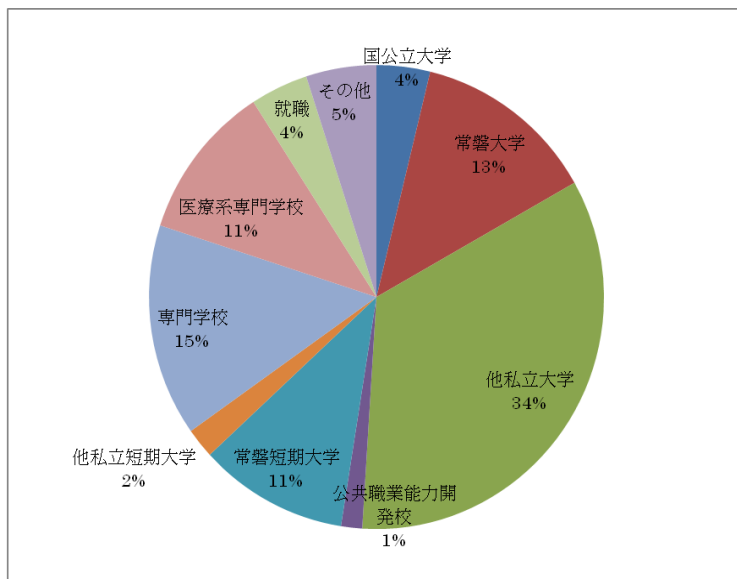
大学／【建設業】 暁飯島工業株式会社、茨城セキスイハイム株式会社、積水ハウス株式会社【製造業】 理研計器株式会社【情報通信業】 東京コンピュータサービス株式会社【運輸、郵便業】 西武鉄道株式会社、東日本旅客鉄道株式会社 (JR東日本)、ヤマト運輸株式会社【卸売、小売業】 株式会社カスミ、株式会社ケーズホールディングス、株式会社イトーヨーカ堂、株式会社カワチ薬品、茨城トヨタ自動車株式会社、茨城トヨペット株式会社、トヨタ部品茨城共販株式会社、橋本商工株式会社、岡田電気産業株式会社、【金融、保険業】 株式会社みずほ銀行、株式会社常陽銀行、株式会社筑波銀行、茨城県信用組合、水戸信用金庫、株式会社商工組合中央金庫、福島県商工信用組合、岡三証券株式会社、日新火災海上保険株式会社【不動産、物品賃貸業】 株式会社日立ライフ【宿泊、飲食サービス業】 株式会社長寿荘 (ホテルクリスタルパレス)【サービス業】 エムサービス株式会社、株式会社グリーンハウスグループ、小野税理士法人、エスティコンサルティング株式会社、株式会社マイナビ、株式会社日宣メディックス、日立商工会議所【複合サービス事業】 日本郵便株式会社、JAグループ (JA茨城県厚生連、JA全農いばらき、JA水戸)、いばらきコープ生活協同組合【医療、福祉】 日本年金機構、財団法人筑波メディカルセンター病院、医療法人博仁会、北水会グループ【教育、学習支援事業】 茨城県公立小学校、千葉県公立小学校、常磐大学 (教務助手)、【公務】 水戸市役所、石岡市役所、笠間市役所、鉾田市役所、常陸太田市役所、大洗町役場、茨城県警察本部、警視庁、海上保安庁、日立市消防本部、栃木県 (少年補導職員)、鹿嶋市役所 (栄養関係職員) ほか

短期大学／【製造業】 株式会社タナカ【情報通信業】 株式会社FSK【運輸、郵便業】 茨城交通株式会社、ダイセーエブリー二十四株式会社【卸売、小売業】 東鉦商事株式会社、イオンリテール株式会社、花王カスタマーマーケティング株式会社、株式会社ジョイフル本田、株式会社水戸京成百貨店【金融、保険業】 茨城県信用組合、株式会社東邦銀行、株式会社日立保険サービス【不動産、物品賃貸業】 株式会社トヨタレンタリース茨城【宿泊、飲食サービス業】 株式会社長寿荘 (ホテルクリスタルパレス)【複合サービス業】 JA常陸【医療、

福祉 医療法人桜丘会水戸ブレインハートセンター、医療法人社団ひまわり会あかつか慶友メディカルクリニック
【教育、保育】 水戸市、つくば市、日立市、筑西市公立幼稚園・保育所 **【公務】** 行方市役所 ほか

③常磐大学高等学校

進路先		人数	比率
大学	国公立大学	13	3.8%
	常磐大学	44	13.0%
	他私立大学	116	34.2%
	小計	173	51.0%
短期大学	公共職業能力開発校	5	1.5%
	常磐短期大学	36	10.6%
	他私立短期大学	7	2.1%
	小計	48	14.2%
専門学校	専門学校	50	14.8%
	医療系専門学校	37	10.9%
	小計	87	25.7%
就職		14	4.1%
その他		17	5.0%
合計		339	100.0%



※主な進路先

【国公立大学】 茨城大学、筑波大学、青森公立大学、高崎経済大学、名寄市立大学、前橋工科大学

【私立大学】 常磐大学、茨城キリスト教大学、江戸川大学、桜美林大学、神奈川大学、金沢工業大学、川村学園女子大学、神田外語大学、関東学院大学、学習院大学、京都女子大学、共立女子大学、神戸女学院大学、國學院大学、国際医療福祉大学、国士舘大学、秀明大学、淑徳大学、尚美学園大学、昭和女子大学、実践女子大学、城西国際大学、上智大学、上武大学、清泉女子大学、聖徳大学、専修大学、高崎健康福祉大学、拓殖大学、玉川大学、大東文化大学、千葉科学大学、千葉工業大学、つくば国際大学、桐蔭横浜大学、東海大学、東京医療保健大学、東京家政学院大学、東京家政大学、東京国際大学、東京電機大学、東京農業大学、東北芸術工科大学、常葉大学、獨協医科大学、新潟医療福祉大学、新潟経営大学、日本女子体育大学、日本体育大学、日本大学、白鷗大学、フェリス女学院大学、文教大学、武蔵野美術大学、明治大学、目白大学、立教大学、流通経済大学、麗澤大学

【私立短期大学】 常磐短期大学、青山学院女子短期大学、茨城女子短期大学、宇都宮短期大学、聖徳短期大学、東京交通短期大学、日本大学短期大学部三島校舎、山野美容芸術短期大学

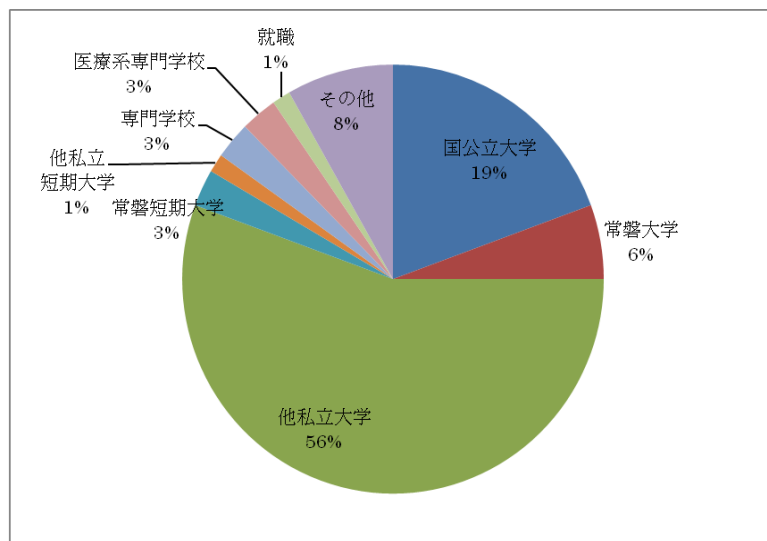
【国公立産業技術校】 茨城県立産業技術短期大学校、茨城県立土浦産業技術専門学院、茨城県立水戸産業技術専門学院

【専門学校】 アール医療福祉専門学校、アジア動物専門学校、いばらき中央福祉専門学校、エルケア医療保育専門学校、つくば栄養調理製菓専門学校、つくば国際ペット専門学校、バンタンデザイン研究所、ヒューマンアカデミーネイルスクール新宿校、ミス・パリ・ビューティ専門学校、リリー保育福祉専門学校、茨城県立結城看護専門学校、茨城県立中央看護専門学校、茨城歯科専門学校、茨城北西看護専門学校、茨城理容美容専門学校、原宿ベルエポック美容専門学校、晃陽看護栄養専門学校、神田外語学院、JTBトラベル&ホテルカレッジ、西武学園専門学校、代々木アニメーション学院、大原簿記情報公務員専門学校水戸校、筑波ビジネスカレッジ、筑波研究学園専門学校、中央工学校、中川学園調理技術専門学校、土浦協同病院付属看護専門学校、東京ヘアメイク専門学校、東京リゾート&スポーツ専門学校、京観光専門学校、東京製菓学校、日産栃木自動車大学校、日本外国語専門学校、日本大学松戸歯学部附属歯科衛生専門学校、水戸ビューティカレッジ、水戸メディカルカレッジ、水戸医療センター附属桜の郷看護学校、水戸看護福祉専門学校、水戸経理専門学校、水戸自動車大学校、水戸日建工科専門学校、武蔵野調理師専門学校

【就職】 城里町職員、茨城県警察、医療法人恒仁会（石塚地方病院）、医療法人財団古宿会（水戸中央病院）、医療法人明保会（江幡産婦人科病院）、株式会社アクアフードジャパン、株式会社コージィコーポレーション、株式会社中原商事、株式会社ひじり商会（かーてん専科アベリア館）、株式会社水戸京成百貨店、鴻池運輸株式会社、公立学校共済組合水戸宿泊所（ホテルレクビュー水戸）、小林紙商事株式会社、社会福祉法人翠清福祉会（ナーシングホームかたくり）

④ 智学館中等教育学校

進路先		人数	比率
大学	国公立大学	14	19.4%
	常磐大学	4	5.6%
	他私立大学	40	55.6%
	小計	58	80.6%
短期大学	国公立短期大学	0	0.0%
	常磐短期大学	2	2.8%
	他私立短期大学	1	1.4%
	小計	3	4.2%
専門学校	専門学校	2	2.8%
	医療系専門学校	2	2.8%
	小計	4	5.6%
就職		1	1.4%
その他		6	8.2%
合計		72	100.0%



※主な進路先

【国公立大学】 茨城大学、首都大学東京、筑波大学、福島大学、山梨大学

【私立大学】 常磐大学、茨城キリスト教大学、神奈川大学、共立女子大学、慶應義塾大学、国際医療福祉大学、国際基督教大学、駒澤大学、実践女子大学、城西国際大学、女子栄養大学、昭和大学、白百合女子大学、大正大学、拓殖大学、中央大学、東海大学、東京造形大学、東京情報大学、東京電機大学、東京薬科大学、東洋大学、南山大学、日本大学、日本体育大学、フェリス学院大学、文教大学、武蔵野大学、明海大学、山梨学院大学

【私立短期大学】 常磐短期大学、ハワイ東海インターナショナル・カレッジ

【専門学校】 東京ビジュアルアーツ、HAL 東京専門学校、水戸医療センター附属桜の郷看護専門学校、水戸医師会看護専門学院

【就職】 国家公務員（税務）

5) 役員概要

(2015年5月1日現在)

定員数 理事 10名～13名、監事 2名 現員数 理事 11名、監事 2名

区分 (選任条項)	氏名	常勤・非常勤の別	摘要
理事長 (第5条第2項)	森 征一	常勤	2010年4月 常任理事就任 2011年4月 理事就任 2012年11月 理事長就任
理事 (第6条第1項第1号)	富田 信穂	常勤	2015年4月 理事就任 (常磐大学長、常磐短期大学長)
理事 (第6条第1項第2号)	宮田 武雄	非常勤	2006年4月 評議員就任 理事就任
	佐久間正祥	常勤	2006年12月 評議員就任 2007年3月 理事就任
	田中 俊郎	非常勤	2012年4月 評議員就任 2015年3月 理事就任
理事 (第6条第1項第3号)	幡谷 信勝	非常勤	2013年1月 理事就任
	山田 隆士	常勤	2013年4月 理事就任
	小櫃 重秀	常勤	2014年4月 理事就任
	森 征一 (再掲)	常勤	2010年4月 常任理事就任 2011年4月 理事就任 2012年11月 理事長就任
常任理事 (第6条第1項第4号)	富田 恭平	常勤	2013年4月 常任理事就任
	小柳 武	常勤	2015年3月 常任理事就任
	横須賀 敬章	常勤	2015年3月 常任理事就任
監事 (第14条第1項)	荒川 誠司	非常勤	2003年4月 監事就任
	若山 実	非常勤	2005年6月 監事就任

前会計年度の決算承認に係る理事会開催日後の退任役員 (退任時)

区分 (選任条項)	氏名	常勤・非常勤の別	摘要
理事 (第6条第1項第2号)	久保 文明	非常勤	2012年4月 理事就任 2015年1月 本人からの申し出による辞任
常任理事 (第6条第1項第4号)	竹中 治利	常勤	2009年3月 常任理事就任 2015年2月 任期満了により退任
	中原 史生	常勤	2013年3月 常任理事就任 2015年2月 任期満了により退任

6) 評議員の概要

(2015年5月1日現在)
定員数 21名～27名 現員数 23名

区分 (選任条項)	氏名	常勤・非常勤の別	主な現職等
法人の職員 (第25条第1項1号)	川津 園恵	常勤	学校法人常磐大学事務職員
	瀧口 泰行	常勤	常磐短期大学副学長
	渡部 茂己	常勤	常磐大学副学長
	伊田 政司	常勤	常磐大学副学長
	三澤 進	常勤	常磐大学人間科学部長
	柴田 幸義	常勤	常磐大学高等学校教頭
卒業生 (第25条第1項2号)	池田 正則 (大学)	非常勤	常磐大学同窓会会長、水戸市社会福祉事業団 水戸市知的障害者通所授産施設みのり施設長
	中崎 啓子 (短期大学)	常勤	常磐短期大学同窓会みわの会会長 常磐大学幼稚園長
	小林 千代子 (高等学校)	非常勤	常磐学園同窓会監事
在学生の保護者 (第25条第1項3号)	小沼 公道 (大学)	非常勤	常磐大学後援会会長
	平子みゆき (短期大学)	非常勤	常磐短期大学父母の会会長就任予定者
	椎名 洋治 (高等学校)	非常勤	常磐大学高等学校PTA会長就任予定者
学識経験者 (第25条第1項4号)	宮田 武雄	非常勤	茨城県立産業技術短期大学校長 元茨城大学学長、茨城大学名誉教授
	佐久間正祥	常勤	常磐大学人間科学部特任教授 水戸赤十字病院院長名誉院長
	石渡千恵子	非常勤	石渡産婦人科病院副院長 元茨城県教育委員会委員長
	師岡 文男	非常勤	上智大学文学部教授 国際ワールドゲームズ協会 (IWGA) 理事
	橋本 五郎	非常勤	読売新聞特別編集委員
	遠山 勤	非常勤	株式会社常陽銀行顧問 元財団法人常陽地域研究センター理事長
	川俣 勝慶	非常勤	茨城県信用保証協会会長 元茨城県副知事
	田中 俊郎	非常勤	慶應義塾大学名誉教授
	坂本 達哉	非常勤	慶應義塾大学教授 元学校法人慶應義塾常任理事
	森山 賢一	非常勤	玉川大学教職大学院教授、同教育学部教授
山口 正雄	非常勤	元茨城県立鉾田第一高等学校長	

2014 年度退任評議員

(退任時)

区 分 (選任条項)	氏 名	常勤・非 常勤の別	主な現職等
法人の職員 (第25条第1項1号)	内山 竹彦	常 勤	常磐大学人間科学部教授 2015年2月 任期満了により退任
	富田 信穂	常 勤	常磐大学副学長 2015年2月 任期満了により退任
	横須賀 敬章	常 勤	学校法人常磐大学事務局長 2015年2月 本人からの申し出による辞任
卒 業 生 (第25条第1項2号)	後藤 政子 (高等学校)	非常勤	常磐学園同窓会副会長 2015年2月 任期満了により退任
在学生の保護者 (第25条第1項3号)	沼田 祐一郎 (短期大学)	非常勤	水戸市立吉田小学校教頭 2015年3月 任期満了により退任
	加藤 寛 (高等学校)	非常勤	加藤建築設計事務所 2015年3月 任期満了により退任
学識経験者 (第25条第1項4号)	久保 文明	非常勤	東京大学公共政策大学院教授 2015年1月 本人からの申し出による辞任

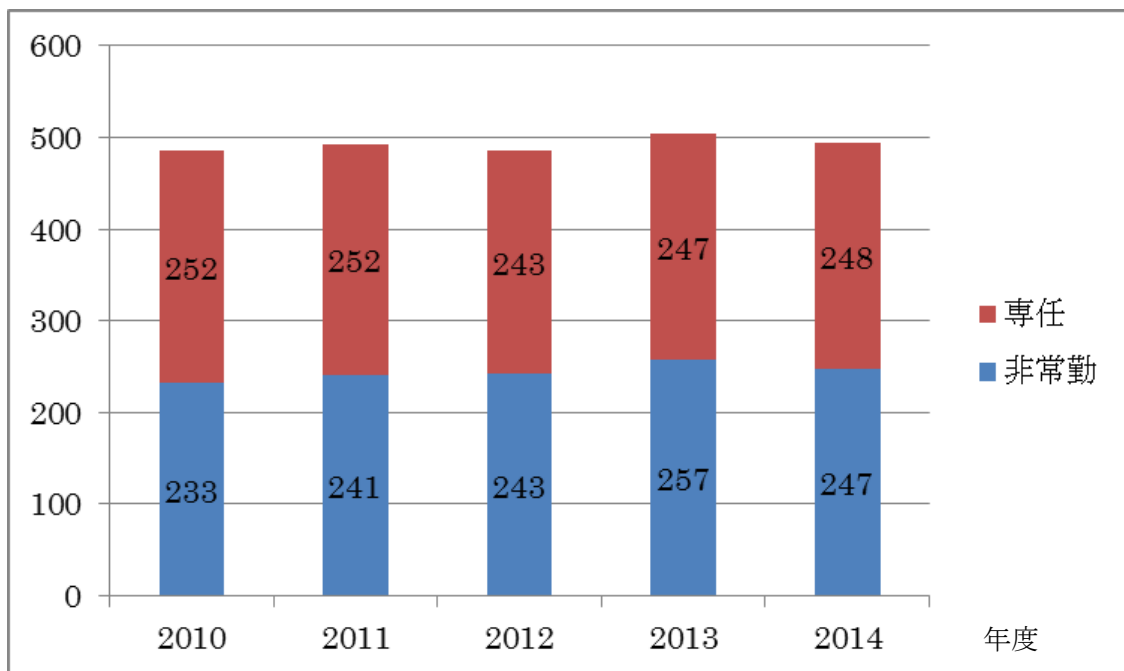
7) 教育職員の概要

(1) 教育職員数 (2014年5月1日現在)

			人 数	
常磐大学大学院	専 任	教授	3	(0)
		准教授	1	(1)
		講師・助教	0	(0)
		研究員	0	(0)
	小 計		4	(1)
非常勤		22	(6)	
常磐大学	専 任	学長、教授	56	(8)
		准教授	39	(11)
		講師・助教	24	(11)
		研究員	0	(0)
	小 計		119	(30)
非常勤		154	(43)	
常磐短期大学	専 任	教授	8	(3)
		准教授	8	(5)
		講師・助教	6	(2)
		研究員	0	(0)
	小 計		22	(10)
非常勤		32	(26)	
常磐大学高等学校	専 任	63	(26)	
	非常勤	24	(17)	
智学館中等教育学校	専 任	31	(12)	
	非常勤	7	(4)	
常磐大学幼稚園	専 任	9	(9)	
	非常勤	8	(8)	
合 計	専 任	248	(88)	
	非常勤	247	(104)	

※()内の数字は、女性の人数を内数で示す。

過去5年間の教員数推移

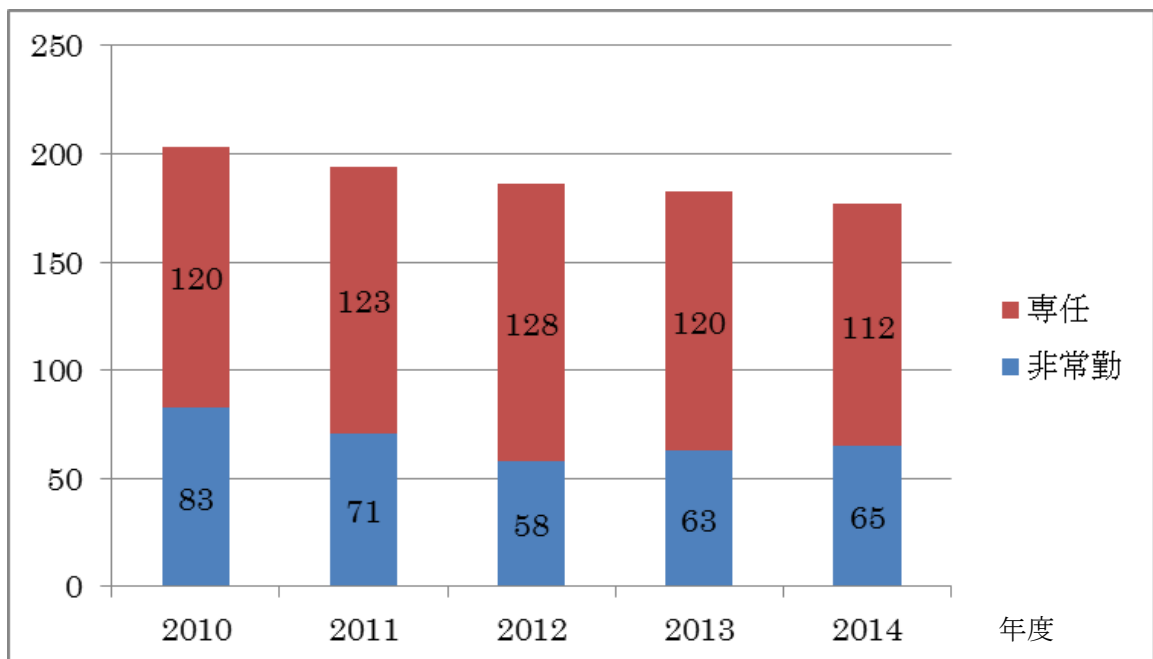


(2) 事務職員数（2014年5月1日現在）

		人数	
常磐大学大学院・常磐大学 常磐短期大学	専任	100	(44)
	非常勤	58	(47)
常磐大学高等学校	専任	6	(2)
	非常勤	4	(3)
智学館中等教育学校	専任	5	(3)
	非常勤	1	(0)
常磐大学幼稚園	専任	1	(1)
	非常勤	2	(2)
合 計	専任	112	(50)
	非常勤	65	(52)

※()内の数字は、女性の人数を内数で示す。

過去5年間の事務職員数推移



2. 事業の概要

1) 2014 年度事業報告

(1) 教育研究

① 学部学科改組転換計画の策定【大学・短期大学】

【大学院】

人間科学研究科の改組転換

人間科学研究科の改組転換を 2016 年 4 月より実施することとし、改組転換に併せ、被害者学研究科およびコミュニティ振興学研究科を廃止する。なお被害者学研究科およびコミュニティ振興学研究科の研究領域は、それぞれ縮小し人間科学研究科に統合する形で継続する。

【大学】

学部学科の改組転換計画の策定

統廃合を包含した新学部または新学科への転換計画を策定し、2014 年度より作業を開始、2017 年度より実施予定。

【短期大学】

入学定員の変更

キャリア教養学科の入学定員を 140 名から 100 名に変更する。18 歳人口の減少ならびに本学への入学志願者動向を考慮した入学定員変更であり、2016 年度入学生より適用する。

② 基礎学力補完サポートの実施【大学】

新入生全員を対象として、日本語と数学からなる「学習成果到達度システム・基礎学力テスト」（学習アセスメント調査）を実施し、一定の成績基準に達しなかった者には、自主学習のための「基礎能力アップ課題」（テキスト教材）や「基礎能力アップ講座」（前出テキスト等による演習形式の講座）のほか、E-learning システムを用いた「到達度テスト」を活用して、基礎学力補完のためのプログラムを実施した。

③ 入学前教育における学習到達システムの導入【短期大学】

短期大学では、入学前教育（スクーリング）において国語と数学（幼児教育保育学科は国語のみ）からなる「学習アセスメントテスト」を実施した後、専用のテキスト教材を用いて基礎学力補完のためのプログラムを実施した。更に、入学直後には「平行テスト」（到達度テスト）を実施し、到達度測定の機会等とした。

④ 外部資金獲得の強化【大学・短期大学】

2014 年度科学研究費補助金実績 ※（ ）内は 2013 年度実績

大 学 32 件／22,370,000 円（29 件／16,360,000 円）

短期大学 3 件／1,930,000 円（1 件／1,100,000 円）

⑤ 学習支援（進路支援）の強化【高等学校】

- ・0 限ゼミの実施（教科以外に推薦対策の情報提供ゼミも開講）
- ・長期休業中のゼミの実施
- ・学年毎の進路ガイダンスの実施（外部講師による情報提供）

- ・外部講師による模擬試験分析会（生徒対象・教員対象別）
- ・夢ナビライブ・大学見学会への参加
- ・大学研究講座の情報提供による参加誘導
- ・本校教員による進路相談
- ・本校教員によるセンター試験後の志望校検討会

⑥ ICT教育の充実【高等学校】

- ・2号館竣工により、PC室・コール教室・講義室での活用機会が大幅に増加した。
(PC室・コール教室の稼働率 81.3%)
- ・グループワーク、プレゼンテーションなどの授業形態が可能となった。
- ・各種レポート作成や進路情報検索のため、放課後に生徒へ開放したことで利用者が増加した。
- ・ハイブリッドPCを活用し、動画によるプレゼンテーションを実施(英語科)した。
- ・オープンスクール時にICT機器を活用し、中学生に本校の特色をアピールした。
- ・2号館の各教室にプロジェクタが設置（常磐学園同窓会より寄贈）されたことにより、映像を活用した授業が可能となったことから、教員研修テーマを「ICT活用授業」として、各教科間で授業互見を実施した。

⑦ 教育機関間の連携強化【大学・短期大学／高等学校／中等教育学校／幼稚園】

【大学・短期大学⇔高等学校】

- ・大学特別講座（全10回、常磐大学コース在籍者対象）の実施
- ・面接対策講座の実施
- ・双方のときわ祭（大学・短期大学、高校）での交流
- ・大学・短期大学の入学者受け入れ窓口（アドミッションセンター）と高等学校進路指導担当者等との連携強化、および入学者受け入れに関する、入試制度の見直しを実施

【大学・短期大学⇔中等教育学校】

- ・出張講義の実施
6月25日、中等教育学校に於いて、人間科学部心理学科島田茂樹教授による『心理学への招待』（63名受講）、国際学部経営学科村山元理教授による『セブンイレブンの経営学』（53名受講）の出張講義を実施した。
- ・大学・短期大学の入学者受け入れ窓口（アドミッションセンター）と中等教育学校進路指導担当者等との連携強化、および入学者受け入れに関する、入試制度の見直しを実施

【大学・短期大学⇔幼稚園】

- ・教育実習の実施
6月、10月、2月に大学生が幼稚園に於いて教育実習を実施。9月には短期大学生が実習を行った。
- ・観察実習の実施
5～6月、9～11月に短期大学生が観察実習を実施した。
- ・臨床心理実習の実施
7月、大学院生が幼稚園に於いて臨床心理実習を実施した。

【高等学校⇔中等教育学校】

- ・高等学校教員と中等教育学校教員との授業互見（英語科）の実施
- ・教員採用面接会への合同参加

10月5日、東京ビックサイトに於いて行われた教員採用説明会&選考会に、高等学校と中等教育学校が合同で参加した。

【高等学校⇄幼稚園】

- ・インターンシップの実施
2月、高校生が幼稚園に於いて、インターンシップを実施した。
- ・ボランティアの実施
3月、高校生が幼稚園に於いて、ボランティアを実施した。

【中等教育学校⇄幼稚園】

- ・インターンシップの実施
6月、中等教育学校生が幼稚園に於いて、インターンシップを実施。幼稚園教諭、保育士などを志す生徒9名が参加した。

⑧ 「修学機会の確保」 諸澤幸雄奨学金、寄付募集の強化

【大学・短期大学／高等学校／中等教育学校】

諸澤幸雄奨学金給付実績累計（内 2014年度）

	I種 奨学生	II種 奨学生	給付額
大学院	0名（0名）	0名（0名）	0円（0円）
大学	40名（8名）	19名（5名）	13,650,000円（3,150,000円）
短期大学	6名（1名）	4名（0名）	2,310,000円（165,000円）
高等学校	24名（5名）	4名（0名）	1,823,960円（345,000円）
中等教育学校	2名（1名）	3名（2名）	722,400円（435,000円）
計	72名（15名）	30名（6名）	18,506,360円（4,095,000円）

寄付金総額 [2015年3月31日現在]

寄付金総額累計（内 2014年度）	116,351,998円（10,521,795円）
募金件数累計（内 2014年度）	3,658件（410件）

諸澤幸雄奨学金の充実への寄付（上記の内訳） [2015年3月31日現在]

目標金額	100,000,000円
寄付金額累計（内 2014年度）	90,350,371円（4,543,845円）
募金件数累計（内 2014年度）	3,544件（405件）

(2) 地域連携・国際交流

① 産・学・官・民連携プロジェクトの強化【大学・短期大学】

- ・一般社団法人茨城県経営者協会「産学連携講座」の開講（8年目）

社会人として必要な心構えや能力の育成を目的に、茨城県経営者協会の協力を得て、茨城県を代表する企業経営者および管理者を本学に招いて講義をしてもらった。学生は講義を通じて、地域経済の実態や各社の実践する経営活動等について理解を深めることができた。

開講日 4月～7月 全15回

・「常磐大学&水戸ホーリーホックコラボデー」開催（5年目）

本法人と連携協力協定を結んでいるJリーグチームの水戸ホーリーホックと、同チームのホームゲーム（ケーズデンキスタジアム）を活用した共同事業を開催した。共同事業には本法人が設置する学校の学生・生徒・園児が参加し、地域社会の活性化に貢献した。

開催日 2014年8月24日

【大学・短期大学】

- > イベント企画、運営（国際学部経営学科）
- > 託児室設置（幼児教育保育学科）
- > 運営ボランティア（サッカー部）
- > 演奏（吹奏楽団）

【高等学校】

- > エキシビジョンマッチ（女子サッカー部）
- > ボールパーソン（男子サッカー部）
- > ダンスパフォーマンス（チアリーダー）
- > 運営ボランティア（生徒会）

【中等教育学校】

- > フェアプレイフラッグベアラー

【幼稚園】

- > エスコートキッズ
- > ウェルカムフラッグ隊

・「いばらき教育の日」県西地区地域推進大会—第5回常総子どもフォーラムへの協力

毎年11月は「いばらき教育月間」として、茨城県教育庁を中心に様々な取組がなされている。14年度の教育月間のテーマは「いじめ問題」、本法人と連携協力協定を締結している茨城県警察も関わり、協定に基づき常総市で開催された子どもフォーラムに本学の学生が協力した。フォーラムではいじめ問題を寸劇で発表、学生たちは自分たちの中学生の頃の体験をもとに、茨城県教育庁・茨城県警察の職員と協力してシナリオ作りから取り組み、二つのストーリーの劇を3か月をかけて作り、いじめを未然に防止する重要性やいじめが大事件に発展してしまう危険性を訴えた。なお劇に協力した学生は、県警大学生サポーターとして日頃から少年の非行防止活動に従事しており、茨城県警察との協定が学生が積極的に社会貢献活動に取り組むきっかけとなっている。

開催日 2014年11月30日

・ボランティア・市民活動フェスティバル2014の開催

本学と社会福祉法人茨城県社会福祉協議会との連携協定に基づき、県内で活動するボランティアや市民活動の現状を知ってもらうことや、社会的生活を送る上で困難を抱えている方々に対する援助を促進させることを目的に、本学を会場に開催した。本学教員と学生もフェスティバルの企画・運営に協力した。

開催日 2014年12月21日

② 海外研修プログラムの充実【大学・短期大学】

・海外研修プログラム

海外研修A（米：カリフォルニア大学アーバイン校）2月5日～3月7日（31日間）

参加12名

海外研修B（台湾：国立台北教育大学）3月1日～14日（14日間）参加 8名

海外研修C（タイ：チェンマイ・ラジャバット大学）2月1日～15日（15日間）参加6名

国際文化研修（英：チチェスターカレッジ）2月8日～3月5日（26日間）参加 5名

・交換留学制度

カナダの協定校への交換留学生派遣(ランガラ・カレッジ)参加 1名

アメリカの協定校からの交換留学生受入 受入9名

本学学生との英会話交流活動（English Connections）、国際サポーター活動、交流パーティー等を実施した。また、14名の学生が国際交流会館に入居し、交換留学生と共同生活を送りながら、生活のサポート、文化交流の役割を担った。

・官民協働海外留学支援制度～トビタテ！留学 JAPAN 日本代表プログラム～

第1期 1名採用 大学院人間科学研究科博士課程3年（派遣先：アメリカ）

（留学期間 2014年9月24日～2015年8月31日）

第2期 1名採用 国際学部英米語学科2年（派遣先：タイ）

（留学期間 2015年8月12日～2016年3月5日）

③ 職場体験プログラムの策定、実施【高等学校】

- ・水戸ロータリークラブとの連携により、3月上旬に水戸ロータリークラブに所属する事業所15カ所で、1年生68名の生徒に職場体験を実施した。

④ グローバル教育の推進【中等教育学校】

◇ 英語科のグローバル教育

- ・コミュニケーション（英語）環境の日常化

「たくましさ」と「しなやかさ」を兼ね備えた英語力を駆使し、多文化を生きる地球市民として活躍する人材を育成するために、授業、部活動、学校行事などで生徒たちが英語でコミュニケーションができる環境を日常化している。

- ・English Day

9月21日、年次ごとに課された課題を、個人単位またはグループ単位で取り組み、日頃の英語学習の成果を発表した。

1年次：洋楽歌詞の暗唱、2年次：英語劇、3年次：トピックについての会話

4年次：海外研修旅行のプレゼンテーション、5年次：時事問題プレゼンテーション

◇ 研修旅行

- ・海外研修旅行

アメリカ東海岸（ボストン・ニューヨーク）10月15日～23日【9日間】4年次

ボストンでのホームステイや美術館見学、班別研修、ニューヨークの市内観光やブロードウェイ・ミュージカルの鑑賞などを実施した。アメリカの自然、文化・歴史などに触れ、ホームステイによる英語体験をすることにより、世界的視野を広げ、集団生活のあり方や公衆道徳について学び、生徒の人間関係・信頼関係の育成を図ることができた。

また、この旅行を機に各生徒がそれぞれのテーマで調べ学習に取り組み、3月に研究論文発表会を実施した。英語でのプレゼンテーションを通して、コミュニケーション能力、情報発信能力を中心に日頃の学習成果を試すことができた。

- ・国内研修旅行

関西方面（京都・奈良）10月9日～11日【3日間】5年次

4つの班に分かれ、各班が留学生と一緒に京都市内を観光し、英語を使って日本文化を紹介する活動が行われた。これらの研修を通し、古都の歴史を学び、日本の伝統的文化に対して理解を深めた。また、留学生との交流を通じて、英語の学び手ではなく、使い手としての意識を育み、英語でのコミュニケーション能力を高めることができた。

(3)財政健全化

① 教育研究に関わる経費の適正化【大学・短期大学】

経費の削減により、教育研究経費全体の規模としては縮小傾向であるものの、授業、実習等に要する経費については削減対象から外すことで、継続した教育の質保証に務めた。その結果、2014年度の比率としては、30.0%と昨年度を上回り、全国平均31.5%（「平成26年度 今日の私学財政 日本私立学校振興・共済事業団」参照）に近い値となった。

2014年度実績 30.0%〔大学・短期大学合計比率〕

部 門	帰属収入	教育研究経費	比率
法人全体	5,338,750,000円	1,832,127,000円	34.3%
大学・短期大学	4,056,777,000円	1,215,960,000円	30.0%

2013年度実績 27.4%〔大学・短期大学合計比率〕

部 門	帰属収入	教育研究経費	比率
法人全体	5,524,473,000円	1,813,754,000円	32.8%
大学・短期大学	4,257,180,000円	1,167,890,000円	27.4%

② 学生・生徒募集の強化

【大学・短期大学】

常磐大学および常磐短期大学の志願者、受験者、合格者データ（過去5年間）に基づき、募集活動の基本である高校訪問（茨城県および隣接県を中心に延べ152校）を実施、また、高校生を対象とした進学説明会（水戸市、つくば市、栃木県、福島県、新潟県等4月～9月を中心に39回）に参加して志願者増を目指すと共に高校教諭を対象とした大学説明会を実施して本学の学部、学科の概要および入試制度等の説明を行った。

同時に、募集活動の一環として、本学のキャンパスを開放して学部・学科の紹介、模擬授業などを行うオープンキャンパスを7回実施して県内高校生を中心として本学への理解が深まるよう取り組み、さらに高大連携の観点から大学への関心と高校との交流を高めるため、出張講座（計21校）、常磐大学特別講義（計10講座）を企画、開催した。

なお、大学の入試結果データと資料請求・イベント参加などで大学が個人情報を取得した履歴を基にした大学接触者データとをマッチングさせ、それらのデータ解析を行うことにより当該年度の入試、接触状況の分析等（GMS追跡調査）を行い、入試動向を概括して今後の学生の受け入れの一助とした。

・常磐大学・常磐短期大学大学説明会の開催

日 時：6月6日（金）〔説明会：14：00～15：00、個別相談会：15：00～16：30〕

- 場 所：常磐大学・常磐短期大学 Q棟センターホール
 ・オープンキャンパス（参加者総数：3326名）

	期日	時間	内 容	参加者
第1回	3/15(土)	13:00～ 16:00	大学・短期大学紹介、 学部・学科選びのポイントなど	150名
第2回	5/10(土)	10:00～ 17:00	授業見学	351名
第3回	6/21(土)	13:00～ 16:00	AOI期・推薦入試説明	462名
第4回	7/26(土)	9:30～ 15:30	AOI期説明、3年生向け企画	1039名
第5回	8/9(土)	9:30～ 15:30	AOI期説明、1・2年生向け企画	957名
第6回	10/25(土)、 26(日)	10:00～ 16:00	個別相談ブース設置（ときわ祭）	257名
第7回	11/13(木) 県民の日	13:00～ 16:30	授業見学 ほか	110名

【高等学校】

- ・推薦入試

これまでの1種類であった推薦入試を、推薦Aと推薦Bの2種類に分けた。推薦Bが新しい推薦入試の枠組みで、本校に入学後も課外活動に参加して活動を継続し、学業との両立を図る意思のある志願者を募集した。

- ・一般入試

昨年度5会場であった試験会場に銚田会場を加え、6カ所の試験会場で実施した。

- ・入学前特別授業

例年、推薦入試での入学手続者と2月上旬までの一般試験での入学手続者を対象に3回実施してきた学習会について、一般試験で県立高校受験後に入学手続きをした者のうちの希望者を対象に、3月中旬にも入学前特別授業を3日間実施した。

【中等教育学校】

- ・入試広報室の設置

- ・学校説明会等の充実（年間7回→16回）

- ・入学試験回数の増加（2回→3回）

- ・パンフレットの増刷配布（13,000部）

- ・小学校訪問の強化

- ・水戸市内全小学校訪問（6年生全員にパンフレット配付）

- ・周辺地域小学校訪問（ひたちなか市、那珂市、笠間市、常陸大宮市、城里町、茨城町、銚田市、小美玉市、東海村、日立市、常陸太田市）

- ・学習塾訪問の強化

- ・リリーベール小学校との連携強化

- ・新聞折込みチラシの配布（年2回 各約20万部）

- ・スクールバスの新路線運行（2014年8月23日より銚田・小美玉方面を追加）

- ・小学生対象の天体観測会の実施（年間4回）〔水戸市教育委員会後援〕

③ 人件費を含めた経費削減計画の策定、実施【法人】

◇ 経費の削減

- ・学生生徒等納付金収入に約7割を依存している本法人の帰属収入において、学生生徒等の確保が財政健全化への最優先の課題ではあるものの、急速な改善を見込むことは困難な状況である。従って、中長期的な消費収支の改善、単年度における支出の管理を徹底すべく、大学・短期大学においては、2013年度に策定した計画に基づき、経常的経費における収支予算の均衡を図ることを目的とした予算の圧縮を実施した（2014年度：-7%、2015年度：-5%、2016年度：-3%）。なお、実施にあたっては、授業、実習等に要する経費を対象外とし、教育の質保証に考慮した。
- ・個人研究費予算総額の削減、予算と決算の乖離抑制および傾斜配分等による研究への動機づけの強化を目的に個人研究費検討プロジェクトチームを立ち上げ、個人研究費の繰越し、年間給付限度額の超過の廃止および配分額の見直しの検討に着手した。2015年度内にその扱いについて方向付けをし、2016年度からの実施を目指す。

◇ 人件費の削減

- ・役員等の給与に関して見直しを図り、理事長、学長および常任理事に対して、2014年度支給分より賞与および退職金について支給対象から除外した。
- ・「学校法人常磐大学管理職手当規程」の全面改正を行い、2014年4月1日から施行し、管理職者を定義づけるとともに、これまでの該当職に併せ基本給に連動した手当率による支給から、定額支給に変更を行った。
- ・「学校法人常磐大学再雇用規程」の一部変更を行い、「学校法人常磐大学定年規則」第2条に規定された該当者の定年到達年度末日の職位に基づく標準基本給月額あるいは時給換算額を設定することで、統一した基準による給与額の決定を実現し、給与支給額の抑制を図ると伴に、教職員の再雇用定着化に努めた。
- ・適正な労働時間に関する申し合わせを策定し、業務会議等を通じて事務員に対して重ねて説明することで意識付けを行った。これと併行してノー残業デーの設定、定時退勤の習慣化、総労働時間の抑制、時間外労働および休日勤務等の適正化に努めた。
- ・人事考課制度構築準備委員会を設置し、事務員を対象とした人事考課制度の導入に向けて検討を開始した。
- ・部署内の縦割り構造改善を促し、業務を補完し合い効率的に業務を推進できる体制を構築することで、専任事務職員数を抑制した。

(4) 人的資源

① 教職員人事制度改革の検討【法人】

◇ 人事制度関連規程の改正および制定

- ・学校法人常磐大学管理職手当規程〔改正〕
管理職者の定義を明確化すると伴に、該当職に対して手当率から定額支給へ変更した。
- ・学校法人常磐大学給与規則〔改正〕
事務職員の基本給区分を明記した。

- ・学校法人常磐大学事務職員の職位に関する規程〔制定〕
 - ・学校法人常磐大学の設置する学校の教員採用の手続に関する規程〔改正〕
中等教育学校を規程の対象とした。
 - ・常磐大学・常磐短期大学就業規則〔改正〕
常磐大学幼稚園に関する記載を削除した。
 - ・常磐大学幼稚園就業規則〔制定〕
2015年4月1日より常磐大学幼稚園が「幼稚園型認定こども園」に移行することに伴い、幼稚園職員の就業体系等に対応した規則を制定した。
 - ・育児休業・育児短時間勤務に関する規程〔改正／制定〕
(常磐大学・常磐短期大学、常磐大学高等学校、智学館中等教育学校)〔改正〕
「育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律」に基づく短時間勤務制度に沿った条文の変更等を行った。
(常磐大学幼稚園)〔制定〕
 - ・介護休業・介護短時間勤務に関する規程〔改正／制定〕
(常磐大学・常磐短期大学、常磐大学高等学校、智学館中等教育学校)〔改正〕
「育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律」に基づく短時間勤務制度に沿った条文の変更等を行った。
(常磐大学幼稚園)〔制定〕
 - ・大学教員の勤務および服務規程〔改正〕
大学設置基準の規定における単位、授業期間の考え方および基準に則し、文言の修正、整理および条文の整備を行った。
- ◇ 職員研修制度運営委員会の設置
- 「学校法人常磐大学事務職員研修規程」に基づき、職員研修制度の運営機関として、本委員会を設置し、事務職員等の研修について、目的や修得すべき能力に照らした年間計画を策定した。6月と2月には、事務系管理職者を対象とした階層別研修を実施し、直近の労働問題や中間管理職者の重要性など、就業意識向上に取り組んだ。また、社団法人日本私立大学連盟主催研修への派遣および報告会の実施について推進した。

(5) 施設設備

- ① ネットワークサーバシステムのリプレイス【大学・短期大学】 [40,871,054円]
メール、学校ホームページや、インターネット閲覧のサービス提供を維持し、セキュリティ強化、耐障害性・保守性の向上のため、7年間使用したネットワークサーバシステムのリプレイスを実施した。
- ② キャンパスの環境整備【大学・短期大学】
学生および教職員にとって、より良い教育・研究環境を実現するためにキャンパスの各環境整備を実施した。また、今後年次計画的に環境整備を実施する。
- ・図書の本架増設 [2,376,000円]
受入図書が恒常的に増加する中で、配架スペースの減少により教育・研究環境が悪化しないよう書架の増設整備(収容予定冊数:約8,500冊)を実施した。

- ・トイレ改修工事 [9, 280, 440 円]
E 棟 1～3F・体育館(一部)の温水洗浄便座化改修工事を実施した。
 - ・L 棟学生食堂のテーブル等の更新 [4, 377, 564 円]
テーブル (72 台)・椅子 (234 台) の更新、パーティション (2 台) の設置を実施した。
 - ・J 棟 302 教室照明器具交換 [1, 101, 600 円]
32 台の照明を、蛍光灯から LED への交換工事を実施した。
 - ・F-Q 棟間渡り廊下の F 棟側外壁修繕工事 [1, 612, 941 円]
施工から 19 年目を迎えた外壁の補修・塗装工事を実施した。
 - ・N 棟外壁修繕工事 [31, 853, 520 円]
施工から 24 年目を迎えた外壁の補修・塗装工事を実施した。
 - ・Q 棟空調更新 (第 3 期分) [22, 680, 000 円]
経年劣化による故障が頻発している各階の空調機のうち、2 階系統・地下 1 階電算機室の更新工事を実施した。
- ③ 情報教育システムの充実【大学・短期大学】 [21, 918, 912 円]
短期大学情報教育システムの運用終了に伴い、快適な学習環境を維持するため Qs 棟情報教育システムに対しパソコン機器の増設を実施した。(139 台)
- ④ A 棟地下スラブクラック修繕工事【大学・短期大学】 [5, 176, 440 円]
前回の外裝修繕から 12 年目を迎え、雨水の浸入を防ぐためスラブクラックの補修工事を実施した。
- ⑤ 既存校舎の修繕・改修工事【高等学校】 [71, 010, 000 円]
新校舎完成に伴い、既設部分をより有効に利用するための整備工事(体育館 1 階の昇降口化、1・3 号館の生徒会室・部室等整備、3 号館の外裝修繕、学習館の特別教室整備、講堂周りの整備等)を実施した。
- ⑥ 教育系情報設備の整備【高等学校】 [17, 714, 000 円]
2 号館の竣工に伴い、教育系の無線 LAN を整備し、ハイブリット PC・インタラクティブボード(電子黒板)・デジタルサイネージ(電子掲示板)を設置・導入した。
- ⑦ 新荘グラウンド床面陥没部復旧工事【高等学校】 [3, 736, 800 円]
東日本大震災により被災した校舎の代替教室として、新荘グラウンドに仮設校舎を設置し授業等を行っていたが、新校舎が完成したことにより仮設校舎が撤去され、その仮設校舎の積載荷重等により陥没した床面部の復旧工事を実施した。
- ⑧ 校舎外壁の修繕工事【中等教育学校】 [9, 899, 280 円]
竣工から 7 年目を迎え、外部露出している木部に塗膜の劣化や、木材特有の乾燥による亀裂等が生じたため、雨水侵入防止等を含む補修・塗装工事を実施した。

⑨ 教育系システムのサーバリプレイス【中等教育学校】 [2,630,170円]

ファイルサーバが経時変化により不安定となり、障害頻度が高まったことから、6年間使用した教員システムをリプレイスし、最新鋭機へ世代交代した。また、バックアップ環境の構築も行った。

2) 2014 年度主要行事

月	事 項
4 月	3日 大学院・大学・短期大学入学式, 7日 中等教育学校入学式, 8日 高等学校入学式, 10日 幼稚園入園式, 17日 茨城県経営者協会・常磐大学「産学連携講座」開講式 28日 中等教育学校歩く会(6年次), 常磐大学オープンカレッジ春夏講座開講
5 月	10日 高等学校PTA総会・後援会総会, 大学・短期大学第2回オープンキャンパス, 11日 中等教育学校学級懇談会・ 後援会総会, 14~16日 中等教育学校宿泊学習(1年次), 16日 中等教育学校芸術鑑賞会, 24日 高等学校新 校舎竣工式典, 中等教育学校第1回学校説明会, 29日 第1回理事会, 第1回評議員会, 第2回理事会
6 月	6日 大学説明会(高校教員対象, 大学・短期大学学校説明会), 12日 中等教育学校オープンスクール, 14日 大学 ・短期大学保護者会, 大学後援会総会, 短期大学父母の会総会, 21日 大学・短期大学第3回オープンキャンパス, 幼稚園親子で遊ぶ日, 26・27日 高等学校クラスマッチ, 27日 中等教育学校学校説明会(塾関係者対象), 28日 中等教育学校第2回学校説明会, 29日 中等教育学校智学館カップ
7 月	2日 中等教育学校芸術鑑賞会, 10日 大学院秋 semester 入学試験, 15日 第1回幼稚園入園説明会, 25~27日 高等学校オープンスクール, 26日 大学・短期大学第4回オープンキャンパス, 幼稚園夏まつり, 27日 中等教育学校第3回学校説明会, 28~31日 中等教育学校学習合宿(1~6年次)
8 月	9日 大学・短期大学第5回オープンキャンパス, 15日 高等学校オープンスクール(部活動体験入部), 16日 高等学校カガク語学留学(サマキャン・3カ月留学)出発, 24日 中等教育学校オープンスクール, 常磐大学・水戸ホーリーホックアカデミー, 29日 高等学校カガク語学留学(サマキャン)帰国
9 月	6日 中等教育学校第1回入試説明会, 10日 幼稚園体験入園, 13・14日 高等学校ときわ祭, 18日 大学・短期大学春 semester 卒業式, 大学院春 semester 学位授与式, 大学院秋 semester 入学式, 19日 第2回幼 稚園入園説明会, 21日 中等教育学校第4回学校説明会, English Day, 25日 第2回評議員会, 第3回理事会, 25~27日 中等教育学校自然探究旅行(3年次), 常磐大学オープンカレッジ秋講座開講
10 月	4日 中等教育学校第1回入試問題解説会, 幼稚園運動会, 9~11日 中等教育学校国内研修旅行(5年次), 11日 大学院春 semester 入学 I 期入学試験, 15~23日 中等教育学校海外研修旅行(4年次), 18日 中等教育学校第2回入試問題解説会, 19日 高等学校第1回秋季学校説明会(中学校教員向け), 21日 第3回幼稚園入園説明会, 22日 幼稚園体験入園, 25日 高等学校第2回秋季学校説明会, 25・26日 大学・短期大学ときわ祭, 大学・短期大学第6回オープンキャンパス, 29日 高等学校芸術鑑賞会
11 月	1日 幼稚園入園考査, 2日 高等学校第3回秋季学校説明会, 8日 大学入学試験(一般推薦入試・学園内入試 I 期・卒業生子女入試・編入学入試 I 期), 中等教育学校第2回入試説明会 9日 短期大学入学試験(一般推薦入試・学園内入試・社会人入試・卒業見込者学内入試), 13日 大学・短期大学第7回オープンキャンパス, 15日 大学入学試験(指定校推薦入試), 高等学校カガク語学留学 (3カ月留学)帰国, 中等教育学校第3回入試説明会, 16日 短期大学入学試験(指定校推薦入試), 17日 中等教育学校校外学習(2年次), 23日 中等教育学校第1回入学試験, 27日 第3回評議員会, 第4回理事会
12 月	6日 幼稚園発表会, 13日 中等教育学校第4回入試説明会, 21日 短期大学幼教フェスタ, 幼児教育学科ホームcomingデー, 22日 幼稚園第1回新入園児保護者説明会
1 月	6日 中等教育学校第2回入学試験, 9日 高等学校入学試験(推薦), 15日 高等学校入学試験(一般), 17・18日 大学入試センター試験, 25日 短期大学入学試験(一般入試), 29日 第5回理事会
2 月	4日 大学入学試験(一般入試 I 期, 外国人留学生・帰国子女入試), 7日 中等教育学校第3回入学試験, 12日 大学院春 semester 入学 II 期入学試験, 14日 中等教育学校第1回入学予定者準備会, 19日 短期大学特待生選考試験, 28日 大学国際学部ホームcomingデー
3 月	1日 高等学校卒業式, 2日 中等教育学校卒業式, 4日 大学入学試験(一般入試 II 期・社会人入試・編入学入 試 II 期), 7日 大学入学試験(学園内入試 II 期), 中等教育学校 Walking Day, 10~13日 高等学校修学旅行(2学年先発隊), 11~14日 高等学校 修学旅行(2学年後発隊), 14日 中等教育学校3年次保護者会, 18日 幼稚園修了式, 20日 大学・短期大学卒業式・大学院学位授与, 23日 中等教育学校第2回入学予定者準備会, 幼稚園第2回新入園児保護者説明会, 24日 高等学校入学予定者説明会, 26日 第4回評議員会, 第6回理事会,

3. 理事会等開催状況

1) 理事会開催状況

第1回

開催日 2014年5月29日(木)
現在数 10名(出席者 8名 委任状出席 2名 欠席者 0名)
監事出席 2名

<審議>

- ・2013年度事業実績(案)に関する件
- ・2013年度収支決算(案)に関する件

<報告>

- ・2013年度法人事業監査報告に関する件

第2回

開催日 2014年5月29日(木)
現在数 10名(出席者 9名 委任状出席 1名 欠席者 0名)
監事出席 2名

<審議>

- ・2014年度事業計画書に関する件
- ・2014年度収支補正予算(案)に関する件
- ・基本金組入れに関する件
- ・学校法人常磐大学給与規則の一部変更に関する件
- ・常磐短期大学の定員管理に関する件

第3回

開催日 2014年9月25日(木)
現在数 10名(出席者 9名 委任状出席 1名 欠席者 0名)
監事出席 2名

<審議>

- ・学校法人常磐大学5ヶ年経営改善計画に関する件
- ・常磐短期大学の定員管理に関する件

<報告>

- ・学校法人運営調査に関する件

第4回

開催日 2014年11月27日(木)
現在数 10名(出席者 9名 委任状出席 1名 欠席者 0名)
監事出席 2名

<審議>

- ・常磐大学大学院学則の一部変更に関する件
- ・常磐大学学則の一部変更に関する件
- ・常磐短期大学学則の一部変更に関する件
- ・常磐大学高等学校学則の一部変更に関する件
- ・智学館中等教育学校学則の一部変更に関する件

第5回

開催日 2015年1月29日(木)

現在数 10名（出席者 10名 委任状出席 0名 欠席者 0名）
監事出席 2名

<審議>

- ・学校法人常磐大学役員等の選任手続に関する規則の一部変更に関する件
- ・常磐大学および常磐短期大学学長の選任に関する件
- ・寄附行為第6条第1項第1号に規定する理事の選任に関する件
- ・寄附行為第6条第1項第3号に規定する理事の選任に関する件
- ・寄附行為第5条第2項に規定する理事長の互選に関する件
- ・寄附行為第6条第1項第4号に規定する常任理事の選任に関する件
- ・寄附行為第12条第1項に規定する理事長職務代理者の選任に関する件
- ・寄附行為第25条第1項第1号に規定する評議員の選任に関する件
- ・寄附行為第25条第1項第2号に規定する評議員の選任に関する件
- ・役職者人事に関する件

第6回

開催日 2015年3月26日（木）

現在数 10名（出席者 10名 委任状出席 0名 欠席者 0名）

監事出席 2名

<審議>

- ・寄附行為第25条第1項第3号に規定する評議員の選任に関する件
- ・寄附行為第5条第2項に規定する理事長の互選に関する件
- ・常磐大学大学院改組転換に関する件
- ・常磐大学新学部設置に関する件
- ・常磐大学学部学科改組転換に関する件
- ・2015年度事業計画に関する件
- ・2015年度収支予算に関する件
- ・常磐大学幼稚園園則の一部変更に関する件
- ・常磐大学・常磐短期大学就業規則の一部変更に関する件
- ・常磐大学幼稚園就業規則の制定に関する件

<報告>

- ・学校法人運営調査報告

2) 評議員会開催状況

第1回

開催日 2014年5月29日（木）

現在数 23名（出席者 18名 委任状出席 4名 欠席者 1名）

監事出席 2名

<諮問>

- ・2014年度事業計画書に関する件
- ・2014年度収支補正予算（案）に関する件
- ・基本金組入れに関する件
- ・学校法人常磐大学給与規則の一部変更に関する件
- ・常磐短期大学の定員管理に関する件

<報告>

- ・2013年度事業報告に関する件
- ・2013年度収支決算に関する件
- ・2013年度法人事業監査報告に関する件

第2回

開催日 2014年9月25日(木)
現在数 23名(出席者 20名 委任状出席 3名 欠席者 0名)
監事出席 2名

<諮問>

- ・学校法人常磐大学5ヶ年経営改善計画に関する件
- ・常磐短期大学の定員管理に関する件

<報告>

- ・学校法人運営調査に関する件

第3回

開催日 2014年11月27日(木)
現在数 23名(出席者 17名 委任状出席 4名 欠席者 2名)
監事出席 2名

<諮問>

- ・常磐大学大学院学則の一部変更に関する件
- ・常磐大学学則の一部変更に関する件
- ・常磐短期大学学則の一部変更に関する件
- ・常磐大学高等学校学則の一部変更に関する件
- ・智学館中等教育学校学則の一部変更に関する件

第4回

開催日 2015年3月26日(木)
現在数 22名(出席者 19名 委任状出席 1名 欠席者 2名)
監事出席 2名

<審議>

- ・寄附行為第14条第1項に規定する監事の選任に関する件
- ・寄附行為第25条第1項第4号に規定する評議員の選任に関する件
- ・寄附行為第6条第1項第2号に規定する理事の選任に関する件

<諮問>

- ・常磐大学大学院改組転換に関する件
- ・常磐大学新学部設置に関する件
- ・常磐大学学部学科改組転換に関する件
- ・2015年度事業計画に関する件
- ・2015年度収支予算に関する件
- ・常磐大学幼稚園園則の一部変更に関する件
- ・常磐大学・常磐短期大学就業規則の一部変更に関する件
- ・常磐大学幼稚園就業規則の制定に関する件

3) 常任理事会開催状況

第1回

開催日 2014年4月1日(火)

<協議>

- ・2014年度永年勤続表彰

第2回

開催日 2014年4月9日(水)

<協議>

- ・2014年度第1回理事会、第1回評議員会および第2回理事会の開催

第3回

開催日 2014年4月23日(水)

<審議>

- ・2014年度第1回理事会、第1回評議員会および第2回理事会の開催

<協議>

- ・第2号基本金の組入れ
第2号基本金の組入れに係る計画の変更
第2号基本金の組入れに係る計画表の変更
- ・2014年度補正案件
- ・2014年度補正予算(案)
- ・常磐大学名誉教授称号の授与
- ・国際交流語学学習センターの組織および運営に関する規程の一部変更
- ・常磐大学ブラジル人学生修学支援金給付学生の採用
- ・学校法人常磐大学給与規則の一部変更
- ・表彰・懲戒委員会の設置
- ・人事考課制度構築準備委員会の設置
- ・2014年度私立大学連盟主催研修会への職員の派遣
- ・幼保連携型認定こども園移行計画の変更

第4回

開催日 2014年5月7日(水)

<協議>

- ・学校法人常磐大学給与規則の一部変更に伴う関連規程の一部変更および制定
学校法人常磐大学給与規則の一部変更
学校法人常磐大学管理運営規程の一部変更
学校法人常磐大学事務職員の職位に関する規程の制定

第5回

開催日 2014年5月21日(水)

<審議>

- ・学校法人常磐大学給与規則の一部変更に伴う関連規程の一部変更および制定
学校法人常磐大学管理運営規程の一部変更
学校法人常磐大学事務職員の職位に関する規程の制定
- ・2013年度事業報告(案)
- ・2013年度収支決算(案)

- ・2014年度収支補正予算（案）

<協議>

- ・常磐短期大学キャリア教養学科の入学定員の変更
- ・智学館中等教育学校の生徒確保の方策
- ・2014年度補正予算案件の業者選定
- ・表彰・懲戒委員会の設置

第6回

開催日 2014年6月4日（水）

<協議>

- ・2015年度入学生入学検定料
- ・常磐大学&水戸ホーリーホック コラボデー2014

第7回

開催日 2014年6月18日（水）

<協議>

- ・2015年度入学生入学検定料
- ・2015年度入学生納付金等
- ・学校法人常磐大学の設置する学校の教員採用の手続きに関する規程の一部変更
- ・常磐大学・常磐短期大学育児休業・育児短時間勤務に関する規程の一部変更
- ・常磐大学高等学校育児休業・育児短時間勤務に関する規程の一部変更
- ・智学館中等教育学校育児休業・育児短時間勤務に関する規程の一部変更
- ・常磐大学・常磐短期大学介護休業・介護短時間勤務に関する規程の一部変更
- ・常磐大学高等学校介護休業・介護短時間勤務に関する規程の一部変更
- ・智学館中等教育学校介護休業・介護短時間勤務に関する規程の一部変更
- ・常任理事会日程の変更

第8回

開催日 2014年7月2日（水）

<審議>

- ・2015年度入学生納付金等
- ・常磐大学・常磐短期大学育児休業・育児短時間勤務に関する規程の一部変更
- ・常磐大学・常磐短期大学介護休業・介護短時間勤務に関する規程の一部変更

<協議>

- ・2014年度大口案件の業者選定
- ・常磐大学幼稚園預かり保育実施細則の一部変更

第9回

開催日 2014年7月23日（水）

<審議>

- ・国際交流語学学習センターの組織および運営に関する規程の一部変更

<協議>

- ・2015年度予算編成
- ・2014年度新規大口案件の業者選定

- ・見和キャンパスの喫煙場所
- ・学内における喫煙についての申合せの全面改正
- ・2014年度第2回評議員会、第3回理事会の開催

第10回

開催日 2014年8月20日（水）

<審議>

- ・常磐大学高等学校育児休業・育児短時間勤務に関する規程の一部変更
- ・智学館中等教育学校育児休業・育児短時間勤務に関する規程の一部変更
- ・常磐大学高等学校介護休業・介護短時間勤務に関する規程の一部変更
- ・智学館中等教育学校介護休業・介護短時間勤務に関する規程の一部変更
- ・常磐短期大学キャリア教養学科の入学定員の変更
- ・2014年度第2回評議員会、第3回理事会の開催

<協議>

- ・智学館中等教育学校授業料軽減に関する規程の制定
- ・智学館中等教育学校特待生制度の導入および規程の制定
- ・学校法人常磐大学5ヶ年経営改善計画
- ・2014年度秋 Semester 学事日程
- ・2014年度春 Semester 卒業式、学位授与式および2014年度秋 Semester 入学式（大学院）の実施計画

第11回

開催日 2014年9月3日（水）

<審議>

- ・学校法人常磐大学5ヶ年経営改善計画
- ・役職者人事

<協議>

- ・2015年度予算配分の原則
- ・2015年度教育予算配分表
- ・2015年度大口案件の業者選定
- ・2015年度各予算委員会委員の選任
- ・センター、研究所の組織および運営に関する規程の一部変更
- ・センター、研究所の組織および運営に関する規程の一部変更に伴う関連規程の制定機関の変更
- ・常磐大学・常磐短期大学の収支予算の策定に関する内規の廃止
- ・校用バスおよびトラックの使用に関する内規の廃止
- ・将来計画準備室（仮）の設置
- ・常任理事会開催日程の変更

第12回

開催日 2014年9月17日（水）

<審議>

- ・学校法人常磐大学5ヶ年経営改善計画

<協議>

- ・2015年度予算委員会委員の選任（追加）

第13回

開催日 2014年10月1日（水）

<審議>

- ・役職者人事

<協議>

- ・常磐大学外国人学生奨学金規程の一部変更
- ・常磐大学情報メディアセンターの組織および運営に関する規程の一部変更
- ・表彰・懲戒審査委員会の設置

第14回

開催日 2014年10月15日（水）

<審議>

- ・客員教授の委嘱

<協議>

- ・学校法人常磐大学理念体系と2015年度事業計画の策定
- ・大学教員の勤務および服務規程の一部変更
- ・2014年度第3回評議員会および第4回理事会開催

第15回

開催日 2014年11月5日（水）

<審議>

- ・学校法人常磐大学理念体系と2015年度事業計画の策定
- ・2014年度第3回評議員会および第4回理事会開催

<協議>

- ・常磐大学大学院学則の一部変更
- ・常磐大学学則の一部変更
- ・常磐短期大学学則の一部変更
- ・常磐大学高等学校学則の一部変更
- ・智学館中等教育学校学則の一部変更
- ・学校法人常磐大学管理運営規程の一部変更
- ・学校法人常磐大学規則等制定改廃に関する規程の制定
- ・表彰・懲戒審査委員会の設置
- ・経営パラダイム診断調査の実施
- ・学術大会等開催審査委員会委員の選任

第16回

開催日 2014年11月19日（水）

<審議>

- ・学校法人常磐大学管理運営規程の一部変更
- ・学校法人常磐大学規則等の制定改廃に関する規程の制定

<協議>

- ・学校法人運営調査結果

- ・2015年度常磐大学幼稚園入園選考結果
- ・学術大会等開催申請に関する審査結果
- ・教学会議報告

第17回

開催日 2014年12月3日（水）

<審議>

- ・役職者人事
- ・学校法人常磐大学規則等の制定改廃に関する規程の制定

<協議>

- ・常磐大学「福原眞知子学術振興助成金」規程の一部変更
- ・2015年度常磐大学・常磐短期大学勤務カレンダー
- ・2014年度第5回理事会の開催

第18回

開催日 2014年12月17日（水）

<審議>

- ・常磐大学「福原眞知子学術振興助成金」規程の一部変更
- ・2015年度常磐大学・常磐短期大学勤務カレンダー
- ・2014年度第5回理事会の開催

<協議>

- ・2015年度新規事業における業者選定
- ・学校法人常磐大学情報公開に関する規程の制定

第19回

開催日 2015年1月7日（水）

<審議>

- ・学校法人常磐大学情報公開に関する規程の制定

<協議>

- ・常磐大学高等学校諸澤幸雄奨学金における現2・3学年の給付対象上限の拡充
- ・常磐大学「センター試験利用入試」における常磐大学高等学校および智学館中等教育学校在籍者に対する入学検定料の全額免除措置
- ・表彰・懲戒審査委員会の設置

第20回

開催日 2015年1月21日（水）

<審議>

- ・2014年度第5回理事会の開催

<協議>

- ・学術大会等開催審査委員会委員の選任
- ・教職員用レストランの閉店
- ・表彰・懲戒審査委員会の設置
- ・2014年度卒業式および2015年度入学式の実施
- ・学校法人常磐大学役員等の選任手続に関する規則の一部変更

第21回

開催日 2015年2月4日（水）

<審議>

- ・教職員レストランの閉店

<協議>

- ・常磐大学心理臨床センターの組織および運営に関する規程の一部変更
- ・常磐大学心理臨床センター相談員規程の一部変更
- ・常磐大学特任教員の採用
- ・2014年度新規大口案件L棟食堂の什器更新に伴う業者選定
- ・2015年度大口案件の業者選定
- ・2014年度第4回評議員会、第6回理事会の開催
- ・表彰・懲戒審査結果

第22回

開催日 2015年2月18日（水）

<審議>

- ・常磐大学心理臨床センターの組織および運営に関する規程の一部変更
- ・常磐大学心理臨床センター相談員規程の一部変更
- ・2014年度第4回評議員会、第6回理事会の開催
- ・表彰・懲戒審査結果

<協議>

- ・2015年度事業計画

第23回

開催日 2015年3月11日（水）

<審議>

- ・2015年度事業計画

<協議>

- ・常磐大学大学院改組転換
- ・常磐大学新学部設置
- ・常磐大学学部学科改組転換
- ・2015年度新規大口案件
- ・2015年度大口案件の業者選定
- ・2015年度収支予算
- ・常磐大学幼稚園園則の一部変更
- ・常磐大学・常磐短期大学就業規則の一部変更
- ・常磐大学幼稚園就業規則の制定
- ・常磐大学幼稚園育児休業・育児短時間勤務に関する規程の制定
- ・常磐大学幼稚園介護休養・介護短時間勤務に関する規程の制定
- ・学校法人常磐大学非常勤職員規程の制定
- ・常磐大学幼稚園運営規程の制定
- ・改善意見等に対する改選状況等報告書
- ・高等学校における寮費の一部免除

- ・ 人事委員会の構成員
- ・ 学校法人常磐大学規則等の制定改廃に関する規程第5条の規定に基づく諸規程の一部変更
- ・ 学校法人常磐大学国内出張規程の一部変更
- ・ 2015年度永年勤続表彰
- ・ 2015年度常任理事会等開催日程
- ・ 2015年度春 Semester 学事日程

第24回

開催日 2015年3月18日（水）

< 審議 >

- ・ 役職者人事
- ・ 学校法人常磐大学非常勤職員規程の制定
- ・ 改善意見等に対する改善状況報告書

< 協議 >

- ・ 学校法人常磐大学予算執行に関する決裁規程の一部変更
- ・ 常磐大学・常磐短期大学特待生規程の一部変更
- ・ 常磐大学高等学校および智学館中等教育学校から常磐大学・常磐短期大学への進学者に対する入学金の一部免除措置
- ・ 常磐短期大学創立50周年記念事業委員会の設置
- ・ 表彰・懲戒審査結果報告
- ・ 文部科学省からの照会事項への対応

4. 財務の概要

1) 消費収支計算書関係比率 【法人】

	比率	算式 (*100)	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度
1	人件費比率	$\frac{\text{人件費}}{\text{帰属収入}}$	% 62.6	% 57.4	% 63.6	% 63.5	% 62.6
2	人件費依存率	$\frac{\text{人件費}}{\text{学生生徒等納付金}}$	83.7	85.6	86.3	89.9	87.8
3	教育研究経費比率	$\frac{\text{教育研究経費}}{\text{帰属収入}}$	34.3	31.5	35.0	32.8	34.3
4	管理経費比率	$\frac{\text{管理経費}}{\text{帰属収入}}$	9.7	10.2	9.7	9.2	10.0
5	借入金等利息比率	$\frac{\text{借入金等利息}}{\text{帰属収入}}$	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
6	帰属収支差額比率	$\frac{\text{帰属収入}-\text{消費支出}}{\text{帰属収入}}$	-10.3	0.1	-10.4	-5.9	-7.0
7	消費支出比率	$\frac{\text{消費支出}}{\text{帰属収入}}$	110.3	99.9	110.4	105.9	107.0
8	消費収支比率	$\frac{\text{消費支出}}{\text{消費収入}}$	116.5	104.8	132.7	102.5	108.2
9	学生生徒等納付金比率	$\frac{\text{学生生徒等納付金}}{\text{帰属収入}}$	74.8	67.0	73.7	70.7	71.2
10	寄付金比率	$\frac{\text{寄付金}}{\text{帰属収入}}$	0.3	0.4	0.3	0.4	0.4
11	補助金比率	$\frac{\text{補助金}}{\text{帰属収入}}$	17.6	26.0	18.0	17.8	16.6
12	基本金組入率	$\frac{\text{基本金組入額}}{\text{帰属収入}}$	5.3	4.7	16.8	-3.4	1.0
13	減価償却費比率	$\frac{\text{減価償却費}}{\text{消費支出}}$	13.6	12.5	12.4	12.5	13.3

2) 貸借対照表関係比率 【法人】

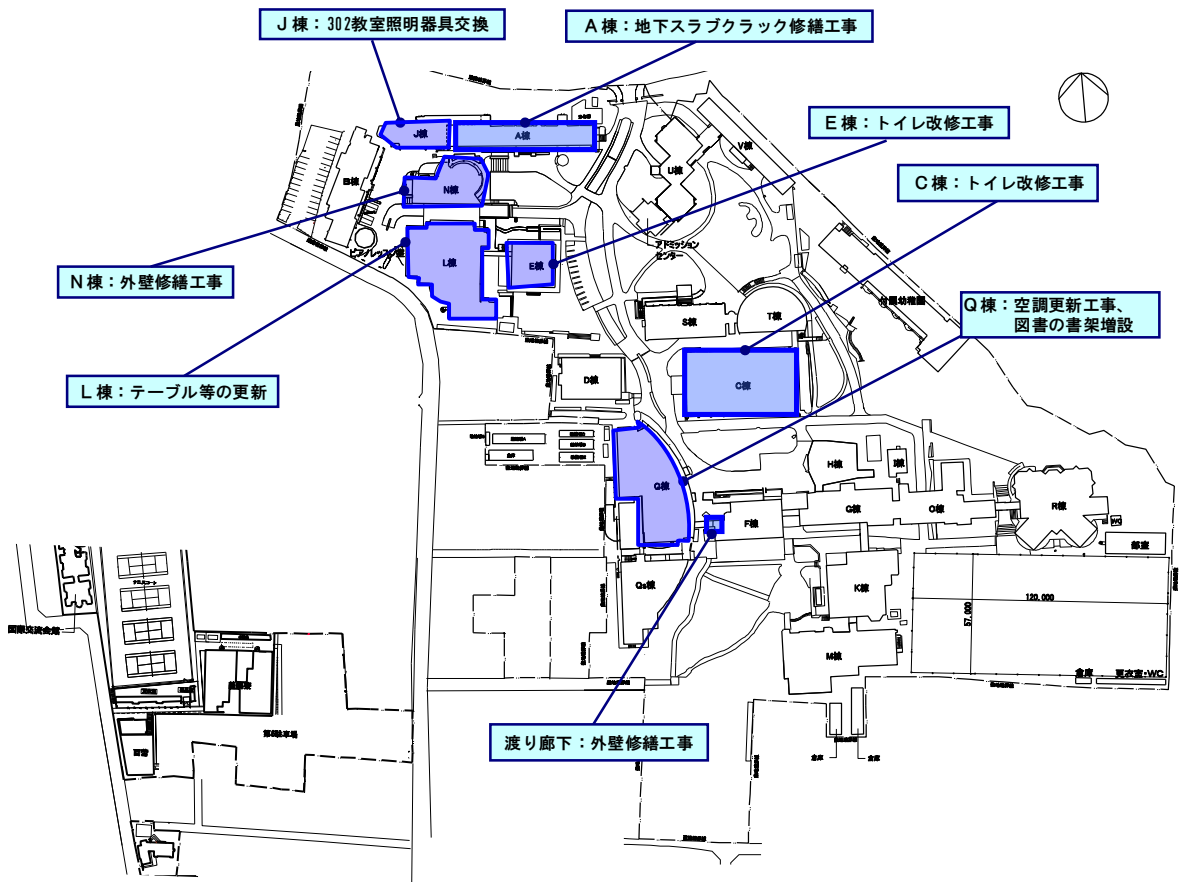
	比率	算式 (*100)	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度
1	固定資産構成比率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{総資産}}$	% 85.7	% 83.9	% 86.6	% 84.3	% 80.5
2	流動資産構成比率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{総資産}}$	14.3	16.1	13.4	15.7	19.5
3	固定負債構成比率	$\frac{\text{固定負債}}{\text{総資金 *注}}$	2.6	2.5	2.5	2.6	2.7
4	流動負債構成比率	$\frac{\text{流動負債}}{\text{総資金}}$	3.2	3.7	3.7	2.9	3.0
5	自己資金構成比率	$\frac{\text{自己資金 *注}}{\text{総資金}}$	94.2	93.8	93.9	94.5	94.3
6	消費収支差額構成比率	$\frac{\text{消費収支差額}}{\text{総資金}}$	-24.6	-25.4	-31.3	-32.4	-33.8
7	固定比率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資金}}$	91.0	89.5	92.3	89.2	85.4
8	固定長期適合率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資金}+\text{固定負債}}$	88.5	87.1	89.9	86.9	83.1
9	流動比率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}}$	452.6	435.2	366.0	533.3	644.4
10	総負債比率	$\frac{\text{総負債}}{\text{総資産}}$	5.8	6.2	6.1	5.5	5.7
11	負債比率	$\frac{\text{総負債}}{\text{自己資金}}$	6.1	6.6	6.5	5.8	6.0
12	前受金保有率	$\frac{\text{現金預金}}{\text{前受金}}$	517.3	523.7	446.8	525.3	666.8
13	退職給与引当預金率	$\frac{\text{退職給与引当特定預金 (資産)}}{\text{退職給与引当金}}$	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
14	基本金比率	$\frac{\text{基本金}}{\text{基本金要組入額}}$	100.0	99.9	100.0	100.0	100.0
15	減価償却比率	$\frac{\text{減価償却累計額}}{\text{減価償却資産取得価格 (図書を除く)}}$	43.0	44.4	46.7	46.3	48.4

[注] 「総資金」は負債＋基本金＋消費収支差額を、「自己資金」は基本金＋消費収支差額をあらわす。

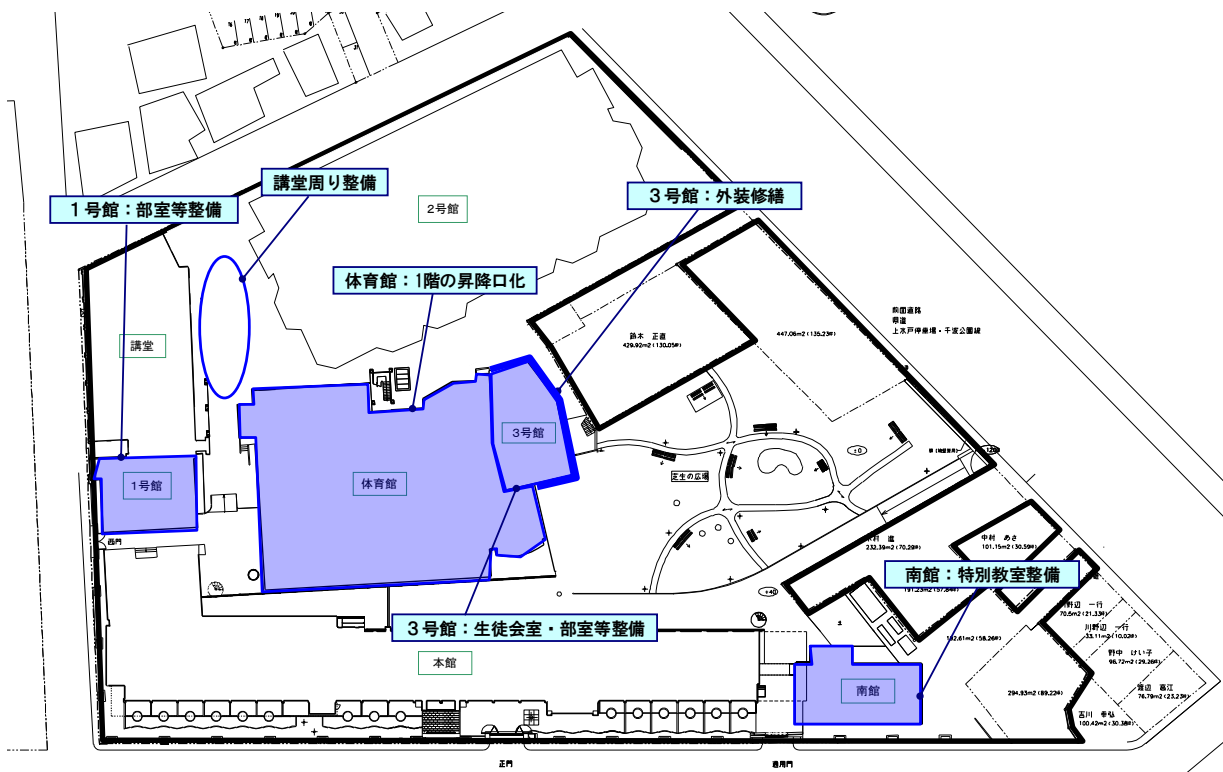
付 録

(1) 施設整備事業実施の位置図

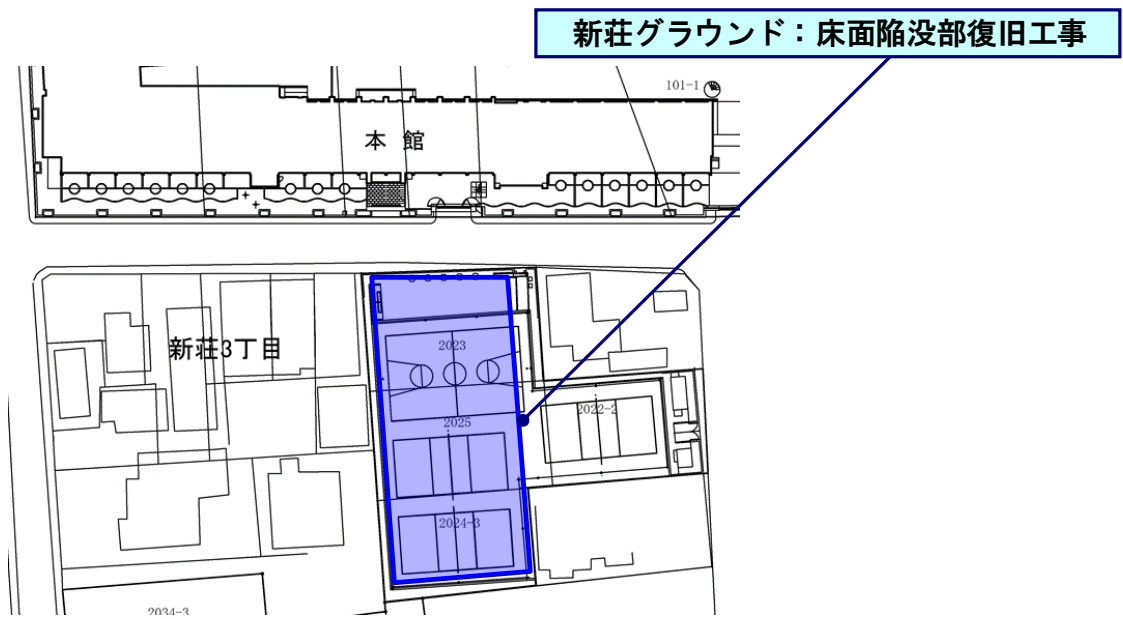
a) 見和キャンパス



b) 新荘キャンパス



c) 新莊キャンパス-2



d) 小吹キャンパス

